第８号様式（第８条第１項関係）

平成２６年４月３０日

三重県議会議長　山　本　　勝　　様

氏　名　石田　成生　　印

２５年度政務活動費に係る収支報告について

三重県政務活動費の交付に関する条例第１１条第１項（第３項）の規定により、別紙のとおり２５年度政務活動費収支報告書を提出します。

22700001

集計期間 平成25年04月01日 ～ 平成26年03月31日

平成25年度政務活動費収支報告書（個人分）

氏名 石田 成生

1 収入
政務活動費 ¥2, 160, 000円

2 支出

（単位：円）

項目	支出額	内訳		備考
調査研究費	¥442, 900	旅費	¥442, 900	
		需用費	¥0	
		委託料	¥0	
		負担金	¥0	
		その他	¥0	
研修費	¥143, 120	旅費	¥143, 120	
		報償費	¥0	
		需用費	¥0	
		使用料	¥0	
		負担金	¥0	
		その他	¥0	
広聴広報費	¥1, 224, 732	旅費	¥0	
		需用費	¥1, 224, 732	
		通信運搬費	¥0	
		その他	¥0	
要請陳情等活動費	¥0	旅費	¥0	
		需用費	¥0	
		その他	¥0	
会議費	¥2, 260	旅費	¥2, 260	
		需用費	¥0	
		使用料	¥0	
		その他	¥0	
資料作成費	¥0	需用費	¥0	
		手数料	¥0	
		その他	¥0	
資料購入費	¥0	図書購入費	¥0	
		その他資料購入費	¥0	
事務所費	¥420, 000	賃借料	¥420, 000	
		管理運営費	¥0	
		その他	¥0	
事務費	¥0	需用費	¥0	
		通信運搬費	¥0	
		その他	¥0	
人件費	¥0	人件費	¥0	
合計	¥2, 233, 012			

3 残余 ¥-73, 012円

22700002

第１５号様式（第９条第２項第３号関係）

２５年度政務活動費の実施概要報告書（個人）

議　員　名	三重県議会議員　石田　成生

政務活動費の主な内容、成果

・三重県とベトナムの産業交流の可能性について

（１）活動方針

三重県で活動している小規模事業者が、ベトナムに進出するために市場調査を行っている。それに同行し、進出の可能性と課題を見つけ、県に支援策を提言する。

（２）調査時期

25年5月6日～5月11日

（３）主な調査先

ベトナム　ホーチミン市
　　ハノイ市

（４）活動内容

既に進出している日系企業を訪問する。サウザンドクレイン・バイタリフィ
アパレル・化粧品関係市場調査、日本人経営イタリアレストラン
ベトナム自動車産業(株)、職業訓練校、アットナビベトナム

（５）その成果

三重県は、「中小企業、小規模企業振興条例」を制定した。
一昨年の政権交代以降、大型財政出動により景気は上向きつつあるが、全体に行きわたるまでには時間がかかる。待っていられない小規模企業は、発展途上のベトナムに可能性を求め、行政はバックアップする。このような議論を条例制定の過程の中で行い、成果を得ることができた。

・政務活動レポートの発行

（１）方針

一般質問、議案質疑等、議員活動を県民に広報するために作成・新聞折込を行った。

（２）時期

26年3月30日

（３）その成果

三重県政に対する考え方や姿勢を広報することができ、多数の反応をいただいた。

22700003

・事務所設置

（1）方針

活動の拠点、資料等の整理の場所として活用

（2）時期

25年4月より

（3）一般質問等の議会活動を集中して考えることのできる場所として活用できた。
大量の資料保管が可能となり、情報整理がスムーズになった。

調査研究費

22700005

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	三重県とベトナムの産業交流の可能性について調査（報告書別添）
日程 及び 行き先	平成　25　年　5　月　6　日　～平成　25　年　5　月　11　日 ベトナム　都・道・府・県　（郡）ホーチミン・ハノイ　市・町・村 （行き先の名称）別紙報告書のとおり
支出内訳	1 旅費　224,960 円 （運賃等1　バス代（生桑～セントレア）　1,500 円） （運賃等2　航空券（セントレア～ホーチミン・ハノイ～セントレア）　110,000 円） （運賃等3　航空券（ホーチミン～ハノイ）　15,000 円） （運賃等4　バス代（セントレア～生桑）　1,500 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 22 km ＝ 660 円） （宿泊費　17,200 円 × 4 泊 ＝ 68,800 円） （政務雑費　5,600 円 × 4 日 ＝ 22,400 円） （加減額1　政務雑費5,100×1日　5,100 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　72,340 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　サーチャージ　）　20,000 円） （その他2　空港使用料　）　5,000 円） （その他3　現地ガイド費　）　37,500 円） （その他4　振込手数料　）　840 円） （その他5　手土産代3,000円×3箇所　）　9,000 円）

領収書No

宿泊費については領収書に15,000円と記載されているが、夕食代は含まれていない為、乙地域の定額17,200円で計上する。

22700006

平成25年4月15日

ご請求書

三重県議会議員
石田 成生 様

アットナビジャパン株式会社
〒102-0083
東京都千代田区麹町1－12－12
HOMAT hanzomon 4F
TEL 03-3568-2914
FAX 03-6701-2464

作成者 [redacted]

ご請求金額合計(消費税込)

支払期日/平成25年4月20日迄

NO.	内容	数量	単価	合計
1	旅券費(セントレア空港→ホーチミン空港 ハノイ空港→セントレア空港 直行便)	1	110000	¥110,000
2	旅券費(ホーチミンタンソンニャット空港→ハノイノイバイ空港 直行便)	1	15000	¥15,000
3	燃由サーチャージ	1	20000	¥20,000
4	空港使用料	1	5000	¥5,000
5	宿泊費(@¥15,000×4日)	4	15000	¥60,000
6	現地移動交通費(レンタカー、タクシー相乗り3名 @5日×¥5,000)	5	5000	¥25,000
7	夕食、交流会費(@¥6,000×2回 5月9、10日の夕食)	2	6000	¥12,000
8	昼食代(@¥1,000×3回 5月7、9、10日) その他の昼食は機内食になります	3	1000	¥3,000
9	5月6日(夕食)サイゴン川クルーズディナー	1	3500	¥3,500
10	5月7日夕食 ベトナムローカルフード	1	1500	¥1,500
			小計	¥255,000
			内税	¥12,142
			合計	¥255,000

【特記事項】 合計ご請求金額は2枚目に記載しております。

三井住友銀行 赤坂支店
普通口座 8925759
口座名義 アットナビジャパン㈱

22700007

平成25年4月15日

ご請求書

三重県議会議員
石田 成生 様

アットナビジャパン株式会社
〒102-0083
東京都千代田区麹町1－12－12
HOMAT hanzomon4F
TEL 03-3568-2914
FAX 03-6701-2464

作成者

ご請求金額合計(消費税込) ¥307,500

支払期日/平成25年4月20日迄

NO.	内容	数量	単価	合計
1				¥255,000
2	訪問先手土産費(領事館、現地企業、在越大使館)	3	3000	¥9,000
3	現地ガイド費(ベトナム人通訳兼ガイド、3班体制1班2名に対し1名ガイド@5日×¥7,5	5	7500	¥37,500
4	空港ラウンジ使用料(5月9日ホーチミン空港、5月10日ハノイ空港)	2	3000	¥6,000
5				
6				
7				
8				
9				
10				

小計	¥307,500
内税	¥14,642
合計	¥307,500

【特記事項】

三井住友銀行 赤坂支店
普通口座 8925759
口座名義 アットナビジャパン㈱

22700008

平成25年5月25日

清算報告書/還付申告書

三重県議会議員
石田 成生 様

アットナビジャパン株式会社
〒102-0083
東京都千代田区麹町1－12－12
HOMAT hanzomon4F
TEL 03-3568-2914
FAX 03-6701-2464

作成者

還付金額合計(消費税込) ¥6,000

22700009

NO.	内容	数量	単価	合計
1				¥0
2	訪問先手土産費(現地企業1社・大学) ¥9,000 ※領収書あり			¥0
3	現地移動交通費 ¥25,000 ※2	2	3000	¥6,000
4	未使用空港ラウンジ料(5月9日ホーチミン空港、5月10日ハノイ空港)			
5				
6	●その他請求書記載どおり(1部費用に関しての余り分は懇親会超過分に引き当て処理)			
7	※2現地移動交通費の領収書あり。(但し金額の超過分は他参加者に分散請求済み)			
8	ご請求25,000円→領収書45,000JPY相当			
9				
10				

小計	¥6,000
内税	
合計	¥6,000

【特記事項】 還付金の振込先を当方までご連絡ください。

領収書　　発行日 平成25年4月28日

アットナビジャパン(株)(ベトナム視察ツアー御中)様

¥9,000—

上記の金額を正に領収いたしました。

[redacted]

お品代として(手土産代として)

一般社団法人 日本アジアビジネス協会
〒153-0051 東京都目黒区上目黒1-3-16 第一森ビル7F
TEL03-3760-7290 FAX03-6412-7548

13-05-26;11:33PM;セブンーイレブン 大崎ウエストシティタワーズ

Đơn vị: .....
Bộ phận: .....
Mã đơn vị SDNS .....

PHIẾU THU

Ngày..... tháng ..... năm 20 .....

Quyển số:.....
Số.....
NỢ:.....
CÓ:.....

Mẫu số C30-BB
Theo QĐ số: 19/2006/QĐ-BTC
ngày 30 tháng 3 năm 2006
của Bộ trưởng BTC

Họ, tên người nộp tiền: A. Nhật

Địa chỉ: .....

Lý do nộp: .....

Số tiền: 9.500.000 (Viết bằng chữ) Chín triệu năm trăm ngàn

Kèm theo ..... Chứng từ kế toán .....

Ngày 14 tháng 5 năm 2013

Thủ trưởng đơn vị (Ký, họ tên, đóng dấu)	Kế toán trưởng (Ký, họ tên)	Người lập (Ký, họ tên)	Người nộp (Ký, họ tên)	Thủ quỹ (Ký, họ tên)
CÔNG TY TNHH THƯƠNG MẠI YẾN LINH	GIÁM ĐỐC Lê Ngọc Tiến		Trần Văn Nhật	

Đã nhận đủ số tiền (viết bằng chữ) .....

+ Tỷ giá ngoại tệ (vàng bạc, đá quý) .....

+ Số tiền quy đổi .....

22700010

1/1

[ ] 振込金受取書
[✓] 振込受付書　（兼振込手数料受取書）

当店をご利用いただきまして誠に

三井住友

首都高速

0

赤坂

0

89257759

アットナビジャパン(カブ

ゾウ

アットナビジャパン(株)　様

イシタ ナリセ

石田成生　様

東京都千代田区麹町4丁目1-15

657 347 3288

領収済
25. 4. 18
百五・県庁
T-10

22700011

（参考様式第２）

宿泊証明書

宿泊者氏名	Ishida Narise 118 石田成生
宿泊日	平成25年5月6日から 3 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

~~25~~年 5月 6日
2013

PHÒNG THƯƠNG TRỰC
KHÁCH SẠN CỬU LONG

宿泊施設名　　印

※ 上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。

※ 宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

（参考様式第２）

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	Narise Ishida （石田成生）
宿　泊　日	2013 年 5 月 9 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2013 年 5 月 9 日

宿泊施設名　　印

※　上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

22700013

第１４号様式（第９条第２項第２号関係）

政務活動報告書

旅行者 職指名	三重県議会議員　　石田 成生
調査日程 及び 調査先	平成　２５年　５月　６日　～　５月　１１日 ベトナム（ホーチミン・ハノイ）
調査の目的	三重県とベトナムの産業交流の可能性について調査
経費内訳	別紙「旅費計算書」のとおり
調査概要等	第１日 　サウザンドクレインベトナムを訪問 第２日目 　ホーチミン第１区、第７区開発地区視察 　バイタリフィを訪問 第３日目 　アパレル・化粧品関係市場調査 第４日目 　旧南ベトナム大統領官邸視察 　日系人経営イタリアン店視察 第５日目 　ベトナム自動車産業(株)訪問 　職業訓練校視察 　アットナビベトナム事務所訪問 　　詳細は別途報告書を添付 22700014

ベトナムビジネス視察報告書

視察場所：ホーチミン・ハノイ

2013/06/04

会派「自民みらい」

石田 成生

22700015

2013年5月6日(月)～11日(土)4泊6日

視察場所:ホーチミン・ハノイ

ベトナムビジネス視察行程表

	交通機関	視察先・日程	
5月6日 (月) 1日目 ホーチミン泊	am 11:15 中部国際空港発 VN341(直行便) pm 15:00 ホーチミンタンソンニャット空港着	ホーチミン着後 宿泊ホテルへ移動 pm 16:00 ホテルチェックイン pm 17:00 サウザンドクレイン 日系企業訪問	
5月7日 (火) 2日目 ホーチミン泊		Am 9:30 ホテルロビー集合 am 10:30 1区、7区開発地区視察 pm 14:30 バイタリフィ(IT企業)日系企業 訪問	
5月8日 (水) 3日目 ホーチミン泊		am 10:00 ホテルロビー集合 am 10:30 アパレル・化粧品関係市場調査 pm 13:30 同 上	
5月9日 (木) 4日目 ハノイ泊	pm 12:30 ホーチミン空港へ移動 pm 15:00 空路にてハノイへ移動 VN250(直行便) pm 17:00 ハノイノイバイ空港着	Am 10:00 ロビー集合 各自ホテルチェックアウト 旧南ベトナム大統領官邸(統一会堂)視察 視察を兼ねて昼食 日系人経営イタリアン店 ハノイ着後 宿泊ホテルへ移動 pm 18:30 ホテルチェックイン	
5月10日 (金) 5日目 ハノイ泊	遠藤様到着 VN301(直行便) am 09:30 成田発 am 13:45 ハノイ着 Pm 21:30 ハノイ空港へ移動 pm 22:30 ハノイ空港着	am 9:00 ホテルロビー集合 各自チェックアウト am 10:00 ベトナム自動車産業(株)訪問 pm 12:00 昼食 pm 13:30 職業訓練校視察 pm 16:30 アットナビベトナム事務所 訪問	
5月11日 (土) 6日目	VN346(直行便) am 00:20 ハノイ空港発 am 6:55 中部国際空港着	空港到着後は順次解散	

22700016

目　的

我が国の経済は昨年末以降、国民の期待感の表れである株価の上昇、円相場も極端な高値から変化を見せてきており、大手企業の業績も復調の兆しを見せている。とは言うものの、中小企業・個人経営者・一般消費者までは、その恩恵を被るまでにはしばらくの時間がかかりそうである。

そのような状況下、小規模事業者や個人経営者等に海外進出の機会を提供する「ベトナムビジネス視察」に同行することによって、事業者の意識や視察の実態、視察中の心理状態の変化等をつぶさに感じることができ、三重県行政が彼らの活動に対してどのようなサポートが可能なのかを探ることを目的とした。

第１日目

５月６日ベトナムにやってきた。中部国際空港を 11 時 15 分に発って５時到着。時差はちょうど２時間で、現在はベトナム時間で５時 40 分、今日は ThousandCrane co.,ltd (サウザンドクレインベトナム)のＧＯＵ.ＮＡＫＡＭＵＲＡ社長と面談する。

【本社】

東京都豊島区西池袋 1-21-7 住友不動産池袋西口ビル 8F

本社代表番号：03-5957-5111 FAX：03-5957-5112

セールスプロモーション事業部

第１センター：東京都豊島区池袋 2-40-13　池袋デュープレックス B's 8F

第２センター：東京都豊島区池袋 2-40-13　池袋デュープレックス B's 7F

CRM・マーケティング事業部

東京センター：東京都豊島区池袋 2-40-13　池袋デュープレックス B's 9F

高松センター：香川県高松市亀井町 8-11　BZ 高松プライムビル 10F

福岡センター：福岡県福岡市中央区天神 1-2-12　天神 122 ビル 9F

メディア事業部

東京都豊島区西池袋 1-21-7　住友不動産池袋西口ビル 8F

BPO 事業部

Do Tran Building 2A Nguyen Thi Minh Khai District 1,

Ho Chi Minh City

法人営業部

首都圏営業所：東京都豊島区西池袋 1-21-7　住友不動産池袋西口ビル 8F

サウザンドクレインベトナム

Do Tran Building 2A Nguyen Thi Minh Khai District 1,

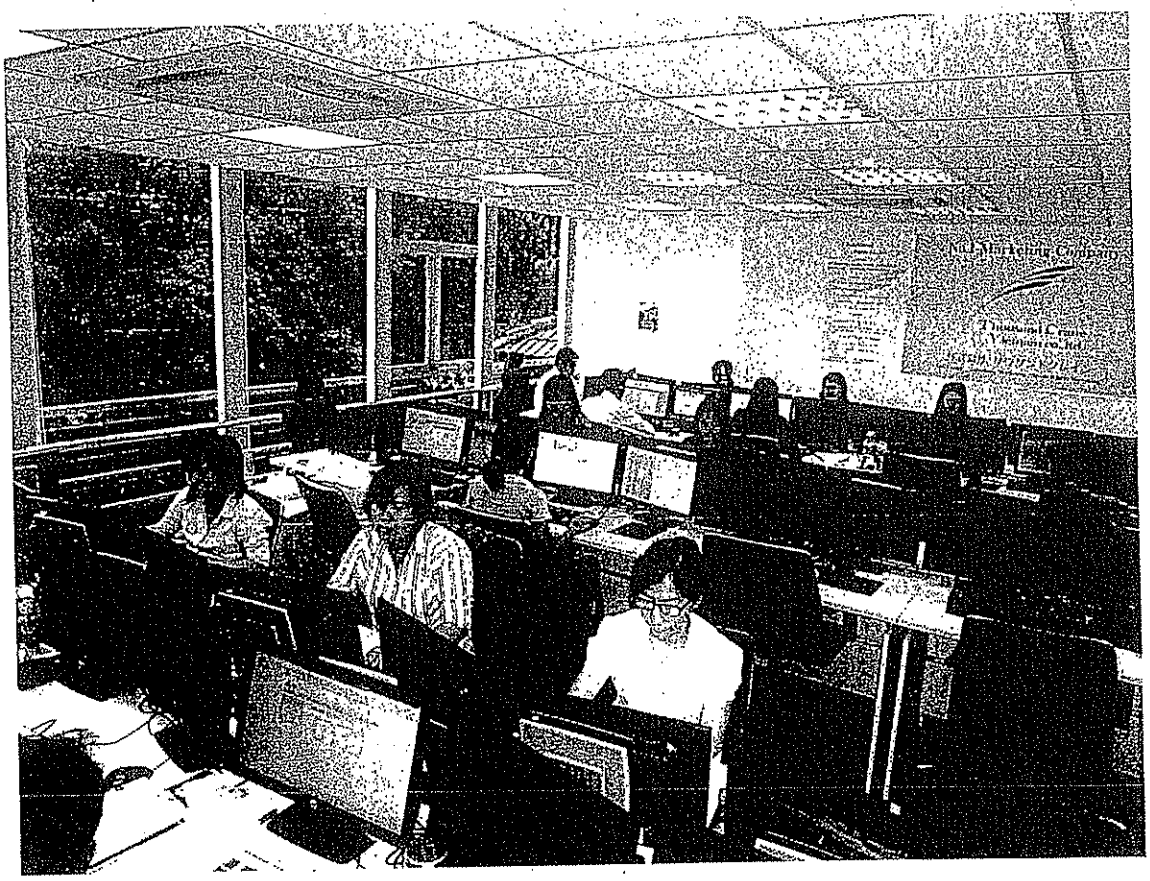
Ho Chi Minh City

本社代表番号：03-5957-5111　FAX：03-5957-5112

http://www.thousand-crane.vn/

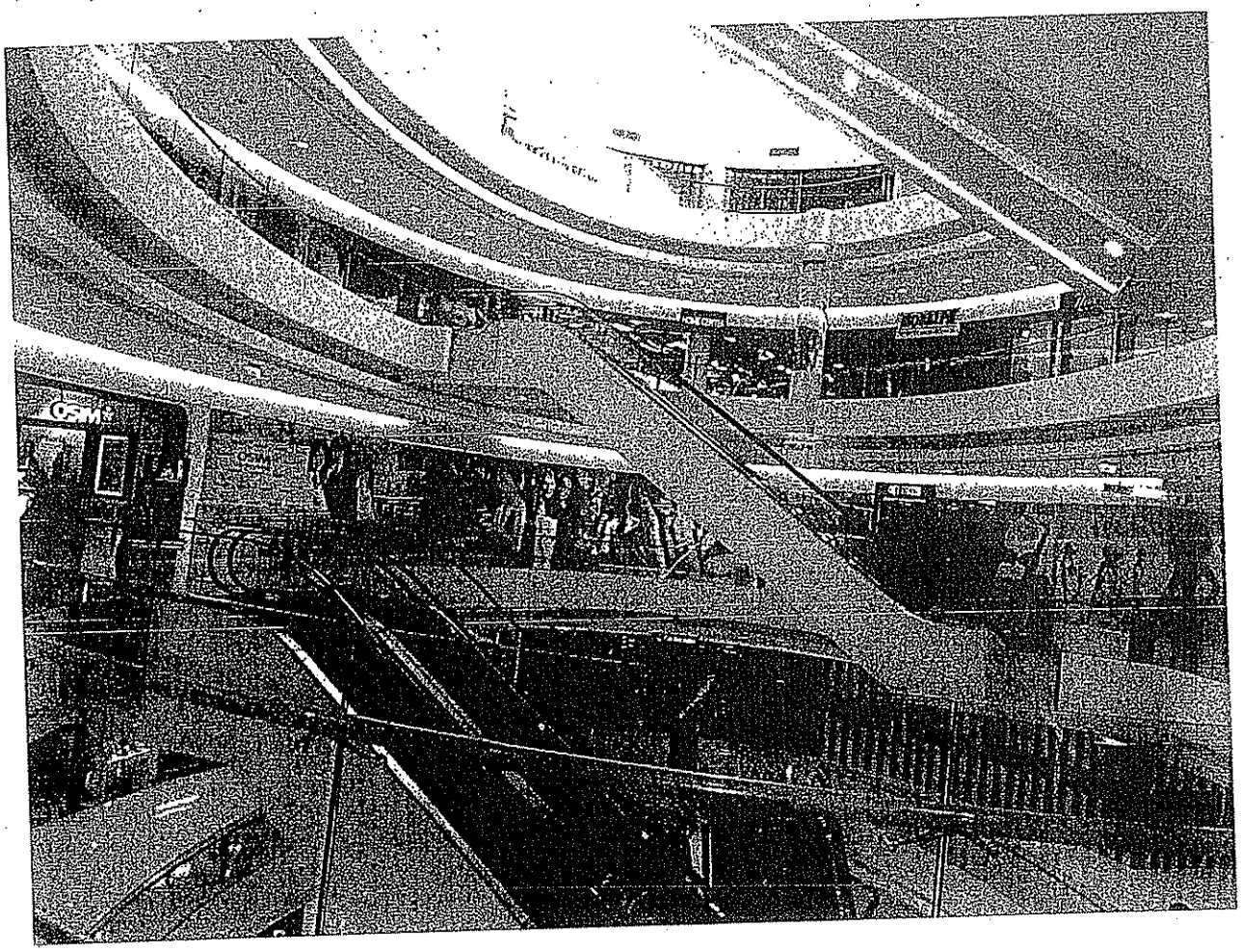
数年で社員 50 名に達した。いろんな仕事をやってるが、名刺の印刷も若干行っている。企業が抱える大量の紙情報、（たとえば名刺やアンケートデー

タ、入会申込書など）これらの紙をデータ化することにより業務範囲が広がる。しかし、アウトソーシングするには「費用が心配」「そんなことにコストをかけられないので社内で」と考えがちであるが、サウザンドクレインベトナムはこれをオフショアすることにより、それらの悩みは解決している。高品質なベトナムオフショアを実現しており、現地スタッフは全員日本語検定を保有している。さらにデータ入力に関して、２重チェックはもちろん、日本人社員がデータの品質を最終チェックしてから納品している。料金に関してもベトナムでオフショアすることによるメリットが大きい。 日本の手書きの情報をＰＤＦでベトナムに送り、住所・名前・電話番号程度なら１件 15 円程度。



第２日目

今日はまずホーチミン市の第７区に入った。ここは富裕層がたくさん集まっているところである。黒川紀章デザインによる街づくりが進められており、その一角にクレセントモールというショッピングセンターがある。ベトナムの中ではかなりのお金持ちが買い物をするショッピングセンターであるようだ。エレベーターの配置が１階から２階、２階から３階へスムーズに流れる配置ではなくて、少しフロアを歩かせて次のエレベーターに繋ぐというデザインになっている。食べ物は日本よりやや安い感じである。ケンタッキー・フライド・チキン、ロッテリアなどが入っている。フライドチキンは１ピース９０円くらい。



22700020

その後、一般庶民の物価調査を目的に、庶民が利用している市場に向かった。着るもの、食べ物、アクセサリー、靴、いろんなものが売っている市場である。ここはスリに気をつけなければいけない。特にバイクに乗っている人はバッグを引っ手繰ってそのまま走り去る。非常にスリのプロが多いところだと聞いていたので、気を付けていた。そこで、タオルを買ったが、普通のタオルが１本３００円、これは非常に高い価格だ。友人が買った。私は１００円のタオルを買った。

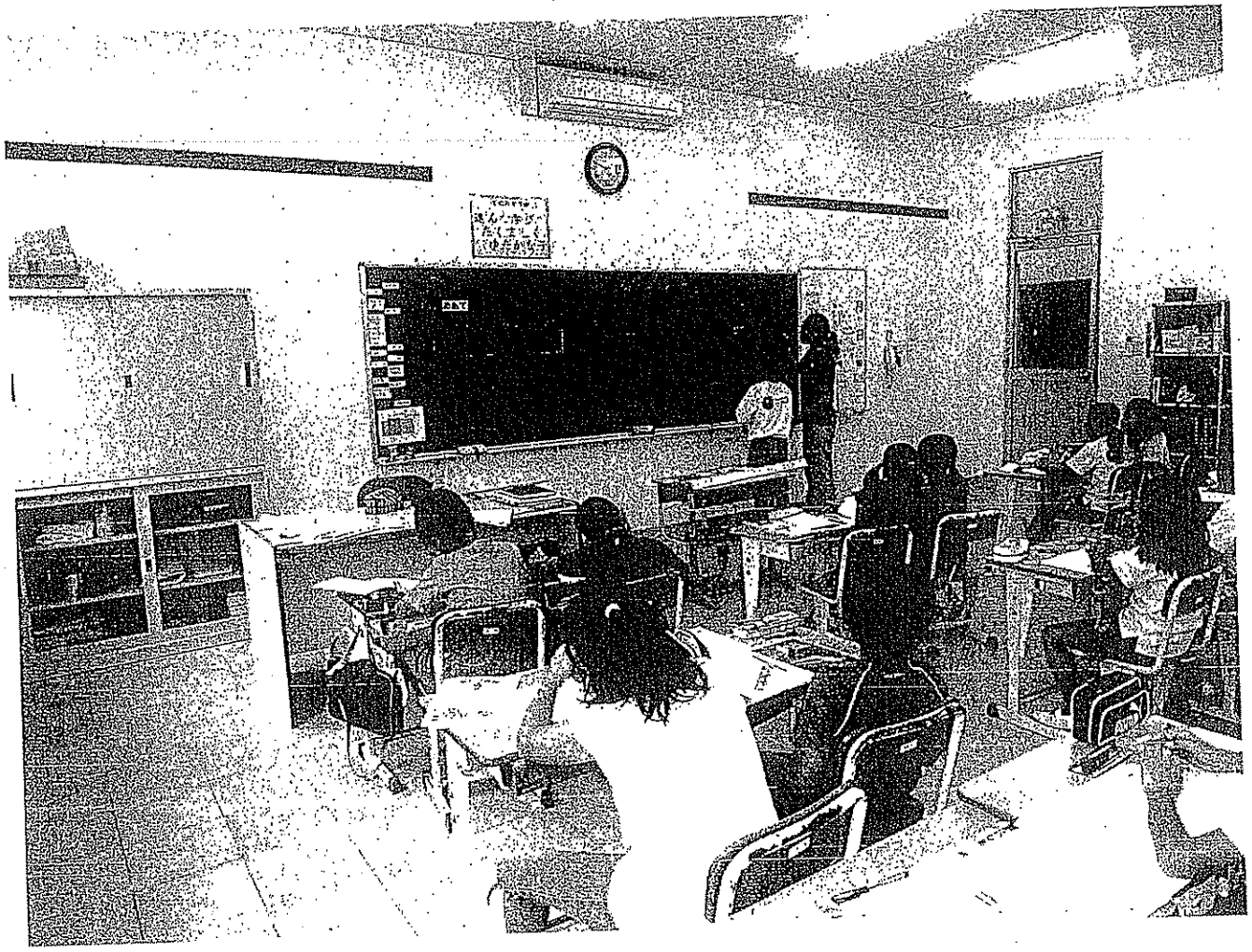
昼食は「ホー」ベトナムの一般的な料理、ラーメンのようなもので、１杯２５０円程度のもの。ヤシの実ジュースも１００円、決して安くない。

その後、日本人学校に行く。日本商工会立、領事館付属ホーチミン日本人学校ということになる。　日本の文部科学省の学習指導要領に基づいて教育がなされている。ここの児童・生徒数は５月７日現在３５８名。１年前から比べると３０名増、急増している。日本企業のベトナム進出の結果、ベトナムに暮らす日本人が急増し、その家族である児童生徒が急増しているということを表している。入学金は５００US＄、授業料が月額４００US＄。佐藤輝夫校長のお話の３つの特徴のうちの一つ目は全員が弁当を持ってきていること。２つめは登下校は保護者の責任で９割がバス通学である。３つ目は英会話の授業が多いということである。ここで質問をした。弁当を持ってくることに、保護者からの不満はないか？と尋ねたら、やっぱり、日本から来られたばかりの保護者か

22700021

らは「給食を行ってほしい」という要望はあったが、施設整備を今から行うことの予算面から、また年がら年中夏なので衛生管理面から難しいことであるという答えが返ってきた。日本の給食業界の進出の余地ありと感じた。

保護者の３割がインターナショナル結婚をしている、外国人と結婚しているということである。授業風景も見せてもらったが、日本の学校の授業風景と同じである。



次に訪れたのは、VITALIFY　ASIA（バイタリフィ・アジア）

会社名	株式会社バイタリフィ
本社所在地	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西 1-9-6 アストゥルビル 8F
	TEL 03-5428-6346 / FAX 03-3461-6347　info@vitalify.jp
設立	2005 年 9 月 21 日
資本金	3,000 万円
グループ従業員数	200 名（2012 年 3 月実績）

携帯電話のアプリケーションの会社である。日本法人を２００５年に立ち上げ、本社を渋谷に置き、社員は４０名。ホーチミンにある VITALIFY　ASIA（バイタリフィ・アジア）は２００８年から始まり現在は社員１７８名。スマートホンのアプリケーション開発が仕事で、ゲームやエンターテーメント系が得意。広告代理店の仕事を多くしている。日本の社員４０名がお客さんとの接点を持っている。「ベトナムで作業しているのだから安くしてください」と言われる。アンドロイドのアプリや、iPhone のアプリを作っている。アジアではトップレベルのスマートホン開発実績があり、５月・６月で１００本のアプリケーションを開発する予定がある。日本語対応力が圧倒的に強いので、日本の他社よりも安い価格で、またベトナムのどの会社よりも品質を高くということを目指している。更にモバイルソフトウェアで世界 No1 を目指している。その指標は従業員数でしか測れないということで、従業員数世界 No1 を目指している。

22700023

そして、なぜベトナムかということは、ベトナムはIT関連産業を国策として推進している、親日的である、時差が２時間しかない、人件費が安い。このような理由でベトナムに進出している。言葉のトラブルはほとんどない。アプリケーションを作っていくうえで、マニュアルが日本語で説明されていないが、最近では操作の説明をマニュアルで説明しているようではダメで、世界中の人々が直感的に使えるようなものでないと普及しない。残業は必要があり、更に前もって伝えておけば、バイタリフィの社員は残業するが、基本的には残業をしないお国柄だ。特に女性は１７時になるとさっさと帰る。日本人とベトナム人の結婚も３組くらいあり、文化の違いはあまり感じないそうだ。技術レベルも高く採用はリクナビを使っている。四日市市出身の役員も２名いる。

ベトナム、ホーチミン市の生活文化について。

現在現地時刻２３時だが、２２時３０分でも車の往来、バイクの往来はかなりの量がある。屋台は閉まりかけているが、道端に座って食事をしている人がたくさんいる。小売店もたくさん開いている。四日市の飲み屋文化と比較すると、女性が男性客を誘う行為は見られない。まったくないと言っても良いくらいである。若人や子供まで外にいる。老人や女性もいる。屋台を閉めた後その場所で寝ている人もいる。

お金の計算が難しい。ベトナム通貨は「ドン」。「円」の２００倍、たとえば、２０、０００ドンは日本では１００円。２００、０００ドンは１、０００円。１０、０００円を両替すると２００万ドンあまりと交換することができる。非常にややこしい。そして、「コインはありません」と言っていい。４泊６日の滞在中に一度もお目にかかることはなかった、すべて紙幣。

バイタリフィ・アジアの社長のことばを追記すると・・

ベトナム国内においてのベトナム人と日本人の給料の差について、同じ仕事をすれば同じ給料を支払うということだが、日本人の生活習慣・食習慣からベトナム人と同じというわけにはいかないところがある。このことにより、同じ仕事の質・量・効果を上げたとしても、給料に若干の差をつけている。これまで一番給料が高かった人はかつての副社長で、年間８万ＵＳ＄である。

22700025

第３日目

５月８日朝８時半に外に出てみた。既に気温は３０度近いと思われる。日中は３０度を超えるが、どういうわけか朝の方が暑く感じる。そして、往来は車もバイクもすごい量で、これは通勤ラッシュなのかなあと思いきや、夜の 11 時ころになってもほぼ同量の車が走っている。

私の泊まっている部屋はウォシュレットがついているが、操作が分からずボーイに聞いた。日本のウォシュレットは電気で動き、たくさんのボタンがあるが、つまみを一つ回すだけでノズルが出て水が出る。電気を利用せず、水圧によりノズルが出て水が出るしくみになっている。非常にシンプルな構造で電気も使わないからエコだと思う。自宅のウォシュレットの次期更新時にはこのスタイルをと思い、日本にもあるかな？と思った瞬間気が付いたことがあって、風土の違いがあるということ。日本には四季があるが、ベトナムは四季がなくいつでもほぼ真夏なので、便座は温めなくても良い。水も温水がなくても良い。日本には冬がある。便座が冷たい、水も冷たいから、電気によって温めているのが日本のウォシュレットであるということに気が付いた。日本では売れないだろう。

この日、神奈川県から参加された大西弘純氏と市場視察した。大西氏は和歌山県の出身で建設会社に就職をし、三井物産、アパレル関係・クリスチャンディオールを経て現在 Health&Beuty（ヘルス・アンド・ビューティー）のコンサ

ルタントをしている方で、アット・ナビ・ジャパン加藤優次社長と共にベトナムに商業進出を考え、今回視察に参加された方である。私はベトナム国民の需要・ニーズを調査するため、大西氏と共に３つのショッピングセンターを視察した。日本では有名なＹＡＺＵＹＡが出店していた。（参考に日本語・ベトナム語のチラシ添付）

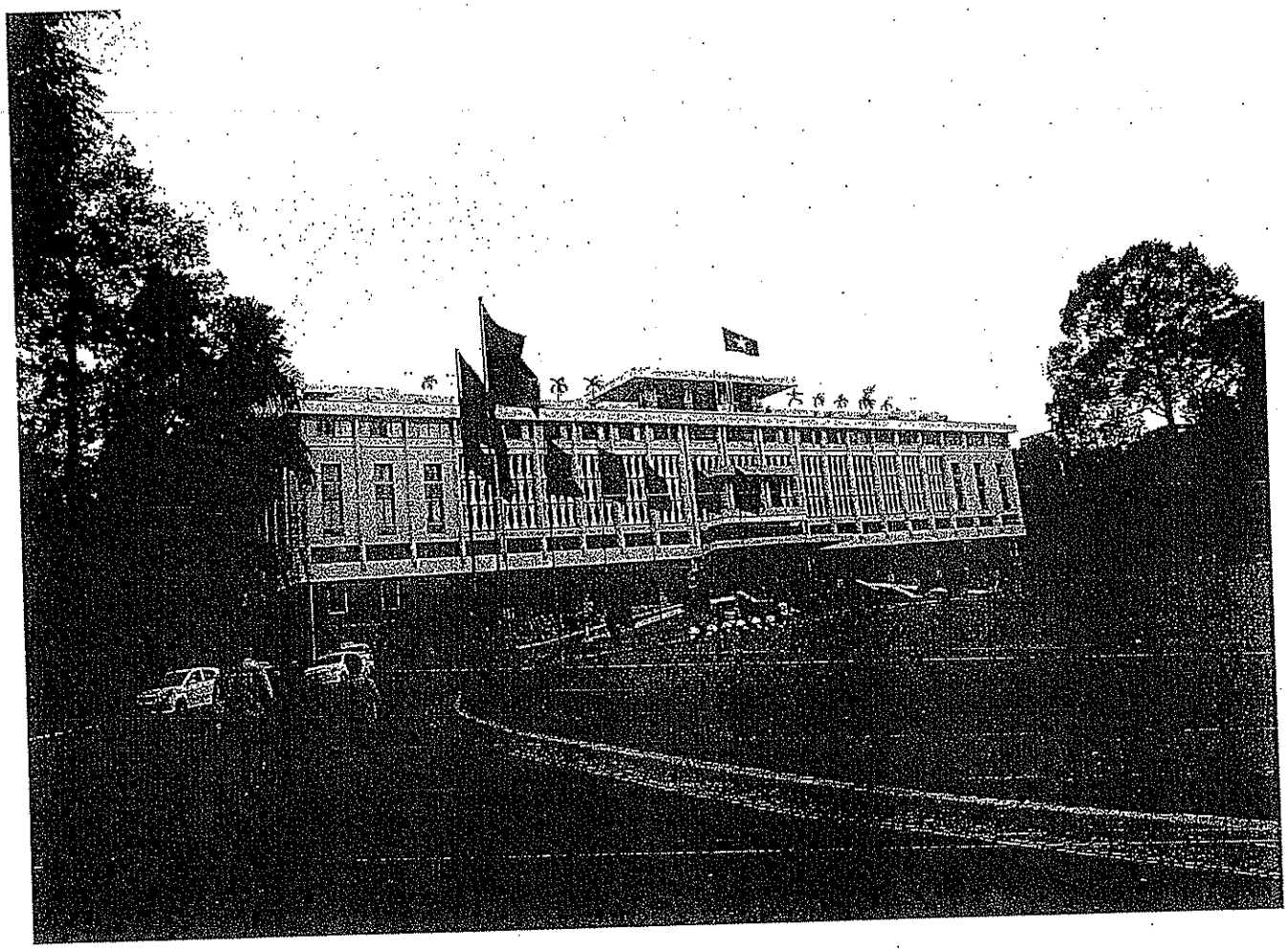
大西氏は女性下着と化粧品で進出しようと考えており、ベトナム国民にどういう下着が受け入れられるのか調査する。ワコール、トリンプル等下着メーカーが入っており、値段は日本とそう変わらない。これを店舗販売よりも訪問販売すれば、伸びるだろうという意見を持っている。今回の視察では大西氏の他にも伊勢の辻本氏は日本国内で建設会社を運営するのみではなくベトナムで建設会社を立ち上げることを心に決めた。

第４日目

午前中、大学の学長に面談する予定だったが、学長曰く「本日中に学生を面接し、採用が見込めるのなら会います。」だったらしい。そんな約束はしていない。ベトナム人すべてがこのような体質かどうかはわからないが、そのような傾向はあるようだ。

急遽予定を変更し、統一会堂を訪れた。ベトナムの歴史を知るうえで最も重要なポイントだ。統一会堂はホーチミン市内（かつての南ベトナムの首都サイゴン）にある。ホーチミンで最も美しい建物の一つとされている。ここは、南ベ

トナム時代には大統領官邸であり、「ドックラプ宮殿」と呼ばれていた建物で、南北統一後、「トングニャット宮殿」と改称され、一般に公開された。1975年4月30日に、北ベトナム解放軍の戦車がこの官邸に無血入城したことは、ベトナム戦争終結の象徴的な出来事になっている。大会議室・宴会室・応接室・ダンスホールや、かつての大統領の家族のための娯楽室や応接室など、大小100以上の部屋がある。



午後、空路にてハノイへ・・。

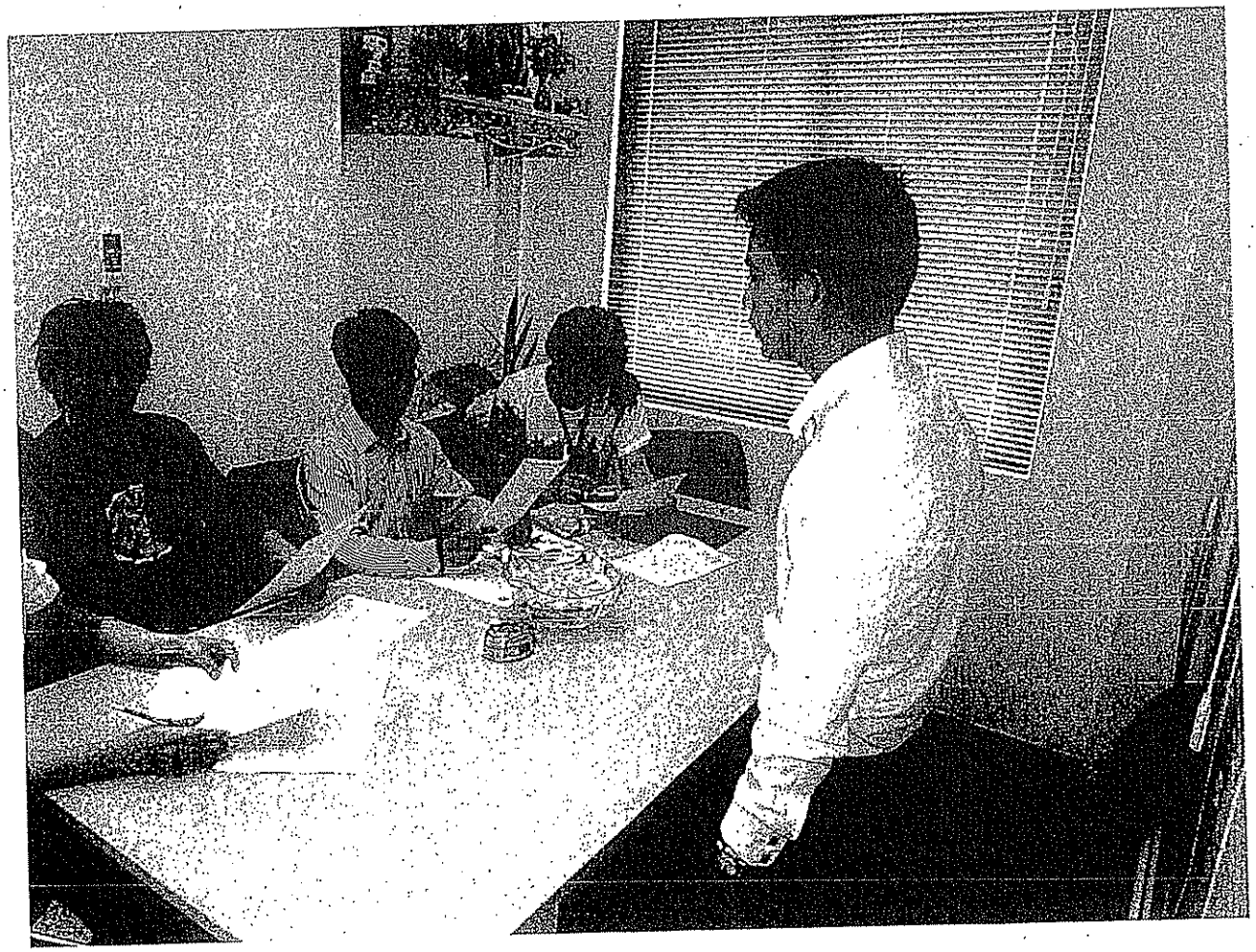
22700028

第５日目

５月１０日、この視察もいよいよ最終日。まず、「ベトナム自動車産業株式会社」を視察。ベトナムの青年が日本語を習っている授業風景を見た。彼らを日本企業が３年間、研修生として受け入れる。これは雇用といわないのだろう。３年間一度もベトナムに帰ることはないそうだ。このたびの視察に同行した伊勢市の塗装業社長辻本信吾氏の目的のひとつに、ここの学生を三重県で研修生として受け入れ、塗装・鳶・足場組、このような仕事で働いてもらおうと面接をした。１時間半以上にわたって１１人を面接する。辻本氏と合わせて同席していたのが、リスティトゥート代表の鏡智之氏。鏡氏は東京でイタリア料理レストランを２店舗経営し、ここでも良い青年がいたら採用しようと思っており、この鏡氏も同席して１１人のベトナム青年の面接をした。（午後から不動産の物件を見に行く）私も同席をさせていただいた。非常に真面目で真剣な青年が多い。辻本氏は初めてのベトナムであるにもかかわらず、面接した１１人のうち二人を「分かりました」と採用を決めた。１１人の青年それぞれ良い青年ばかりだが、その中でも４人の青年が良かったというイメージを持った。そのうちの二人を引き受けることにした。うち一人の青年は「１か月のうち３０日でも働きます」と言い、もう一人の子は「言われたことは何でも従います」というようなことを言っていた。辻本氏と「あのような青年なら日本人よりいいね」と話したが、彼らの「頑張ります」が、常識や文化が日本とは違うので、油断

22700029

せず初めはきっちりと教育していこうという結論を出した。というのは、昨日大学を訪問予約していたにもかかわらず、「うちの大学から採用してくれるのか？採用を決めてくれないのなら、時間がないので会えない」と言われた経験からだ。約束とか、時間とか非常にルーズな国民性があるようで、「一生懸命頑張る」と言った青年が日本人と同じ頑張りを見せるかどうかは疑問があると感じた。その日の午後、別の大学にアポイントを取っていたが、ずいぶん前に電話でアポイントはとってあったが、「出向く２～３日前にもう一度電話をくれ」ということで電話をしたら、電話に出ない。直接伺ったら結局ダメだったということがあった。



22700030

職業訓練校のようなところを視察に訪れた。大学生が日本企業の「森精機」の看板が掛かっているところで製盤であったり、塗装であったり訓練を受けている。ここで技術訓練・習得をし、日本企業に採用してもらおうということなのだろうが、あのレベルは高校生レベル、ひょっとすると中学生が卒業後職業訓練校に通って習うレベルのようなところだ。また、そこでも教諭がしっかりと指導していなくて、椅子に座ってスマートホンを触っていたりしていた。そうかと思うとレベルの高いこともやっていた。学生自らがバイオ燃料を使って、1ℓで何キロメートル走るのか？という軽量で超低燃費、ボディも軽い繊維で作ってウレタン塗装してある、一定の燃料でどれだけの長い距離が走れるかというレース用の車が作られていた。非常にレベルの高いものであった。

22700031

最後に今回の視察ツアーを企画したアットナビジャパンの事務所を訪れた。2005 年より貸事務所から始め、今や事務所はハノイ２か所、ホーチミン１か所にある。

まとめ

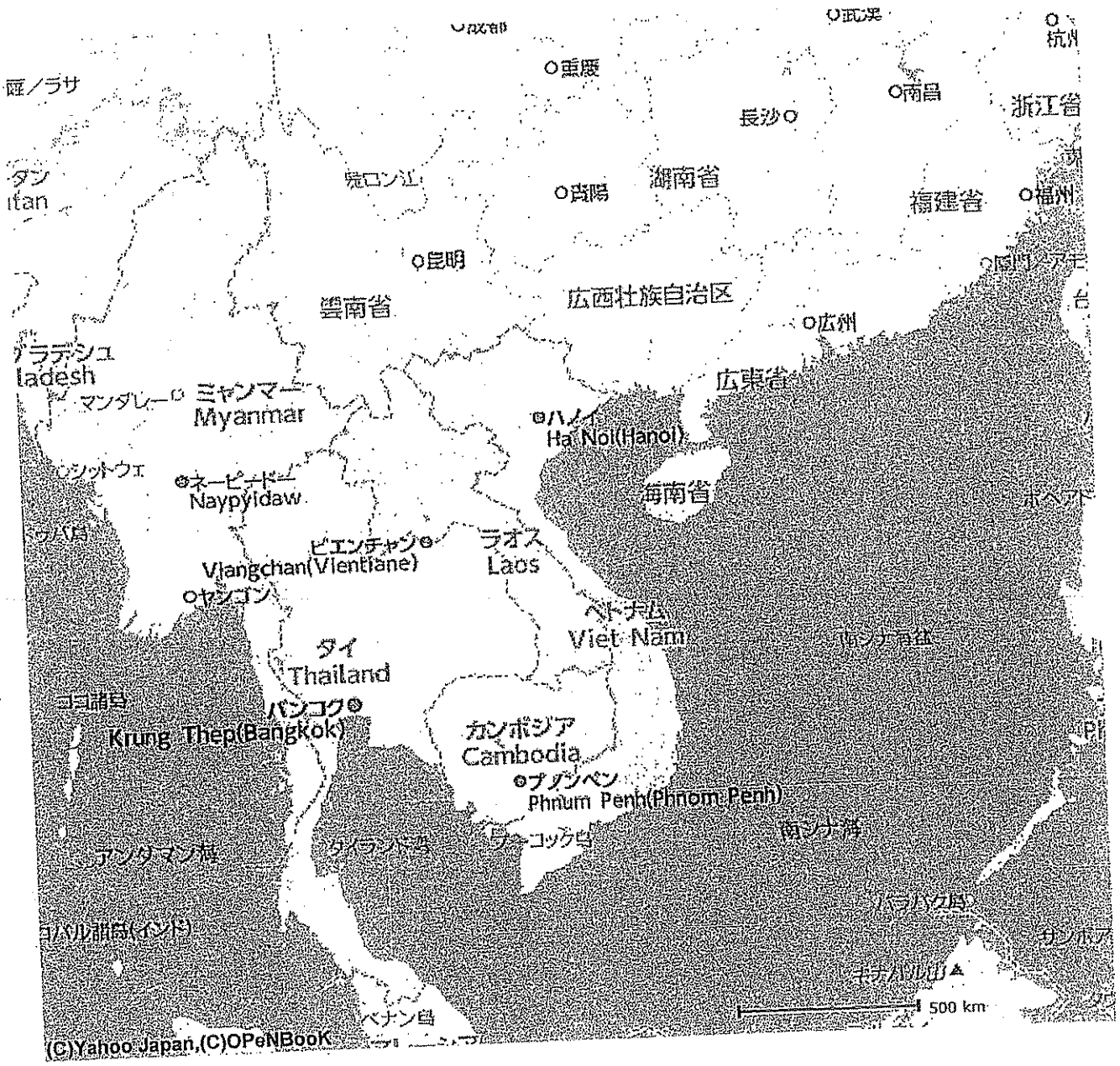
三重県は平成 25 年 5 月 28 日、ジェトロ（日本貿易振興機構）と三重県内中小企業の積極的な海外展開に向け効果的な支援を連携して実施していこうと業務協力に関する覚書を締結した。海外 55 か国に 73 事務所を設け、豊富なネットワークや経験を持つジェトロと協力することで、海外展開に関心を持つ県内企業への情報提供や、海外企業とのマッチング機会の創出、海外企業への支援を進めるためのものである。

ベトナムは、面積・日本の約 88%、人口約 8900 万人。日本との違いは人口増加がきれいな右肩上がりの直線を描いている。街の都市基盤整備は日本と比べるとまだまだ遅れている。ゆえに日本の職人技術等は貴重で中小、個人事業の進出のメリットは双方にとって高い。また、食生活への進出の可能性も非常に高いものを感じている。が、ベトナムの国民性を高める必要がある。具体的には、一、自分の得しない約束は軽く扱う。二、時間を守る感覚も薄い。三、ハノイ空港（国際線がある）のショップの職員でも金銭を誤魔化す、というようなことを目の当たりにした。この空港ショップ職員は政府に雇われていると思われる。世界の他の国とのさまざまな交流を盛んにしようとするならば、「信

22700032

頼」を重視した国民教育が欠かせない。今後、ベトナムが自らの努力による成長は言うまでもなく、日本・三重県との多方面での交流を通じて日本と共にアジアのリーダー的な存在となるように三重県政を導きたい。

以上


重慶
長沙
南昌
浙江省
湖南省
福建省
福州
昆明
雲南省
広西壮族自治区
広州
広東省
ミャンマー
Myanmar
マンダレー
ハノイ
Ha Noi(Hanoi)
ネーピードー
Naypyidaw
海南省
ビエンチャン
Vlangchan(Vientiane)
ラオス
Laos
ヤンゴン
ベトナム
Viet Nam
タイ
Thailand
バンコク
Krung Thep(Bangkok)
カンボジア
Cambodia
プノンペン
Phnum Penh(Phnom Penh)
アンダマン海
500 km
(C)Yahoo Japan,(C)OPeNBooK

22700034

概況

一般的事項

国・地域名	ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Viet Nam
面積	331,689 平方キロメートル(日本の 0.88 倍)
人口	8,784 万人(2011 年、出所:ベトナム統計総局(GSO))
首都	ハノイ 人口 644 万 9,000 人、ホーチミン人口 712 万 3,000 人(2009 年 12 月 31 日付)
言語	ベトナム語、ほかに少数民族語
宗教	仏教(約 80%)、そのほかにカトリック、カオダイ教、ホアハオ教など
公用語	ベトナム語

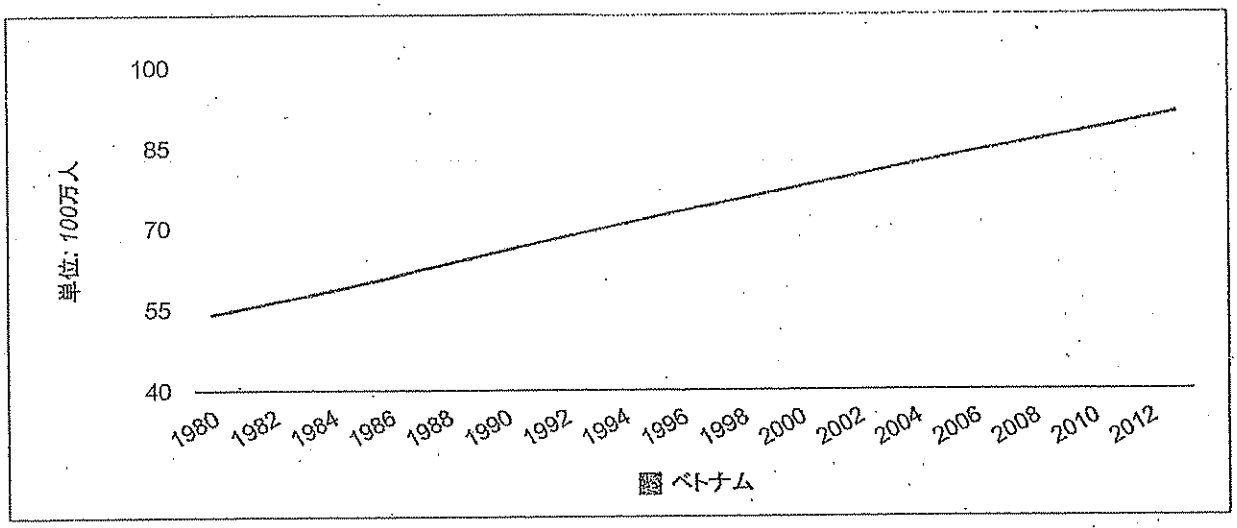
このページのTOPへ

基礎的経済指標

項目	2011 年
GDP	
実質 GDP 成長率(%)	5.9
名目 GDP 総額 – ベトナム・ドン(単位:100 万)	2,535,008,000
名目 GDP 総額 – ドル(単位:100 万)	123,600
一人あたりの GDP(名目) – ドル	1,374

人口の推移

ベトナムの人口の推移(1980～2013年)。



日本と比較　他国と比較　5年先の見通し　ブログ貼り付け　SJIS　CSVダウンロード

年	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
	54.18	55.31	56.40	57.47	58.57	59.71	60.92	62.30	63.50	64.77
年	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
	66.02	67.24	68.45	69.65	70.83	72.00	73.16	74.31	75.46	76.60
年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	77.64	78.69	79.73	80.90	82.03	83.11	84.16	85.16	86.18	87.21
年	2010	2011	2012	2013						
	88.26	89.32	90.39	91.47						

単位: 100万人

22700036

Ⅰ 学校の概要

日本国総領事館付属校として、ホーチミン市および、同市近郊に在住し、日本語による教育を希望する日本人子女に対し、日本国文部科学省の定める学習指導要領に基づいて、日本国内の小学校・中学校と同等の教育を施すことを目的に、1997年（平成９年）私立学校の形態で開校しました。

Ⅱ 教育目標

進んで学びたくましくゆたかな子

Ⅲ 教育方針

「生きる力をはぐくむ」教育を推進する。

「生きる力」とは、

・基礎基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力

・たくましく生きるための健康や体力など

・自らを律しつつ、相手とともに協調し、相手を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

（1）「確かな学力」の定着を図る。
児童・生徒一人一人に国内と同等の、あるいはそれ以上の学力の定着を図ると同時に、日本に帰国した時、国内の小中学校に適応できる力をつける。

（2）体力の向上・健康安全に対する自己管理能力の育成
運動機会を確保し、運動能力の向上を図ると共に、置かれている環境をよく理解し、健康安全に留意し生活できる力をつける。

（3）異文化を受容し、「思い」を表現する力を伸ばす。（全教育活動を通して）
豊かな国際感覚を身につけた日本人を育成するために、他国の人々を理解するための活動を行い自国の文化の理解を図るとともに、違いを認め合い、思いを表現できる力を培う。

（4）多様な教育活動を展開する。
・ホーチミン市に学校があるという特性を生かし、様々な交流活動を展開する。

Ⅳ 教育方針に基づく具体的な実践

【「確かな学力」の定着を図る。】

1）学習指導要領に基づき、日本の教科書を使って教育活動を行います。
2）いつ日本に帰国することになっても、すぐに国内の小中学校に適応できる態勢をとっています。
3）日本の標準授業時数よりも多い教育課程を編成しています。小学部１・２年生は、週29時間、小学部３・４・５・６年生は週31時間、そして、中学部は、週33時間の授業を行います。
4）教員の専門性を生かし、充実した授業が展開できるように、教科に応じて専門の教員が指導する教科担任制を取り入れています。
5）英語検定、漢字検定など各種検定試験を実施し、様々な力を身につけることのできる環境を整えています。
6）学力検査や漢検等を行い、個々の学力診断や学力向上に役立てます。
7）朝学習や帰りの学習を利用し、基礎・基本の学力の定着を図ります。

【体力の向上・健康安全に対する自己管理能力の育成】

1）熱帯という自然環境を生かし、体育では、水泳学習に力を入れます。水泳学習の成果を水泳記録会で確認します。また、気候への対応、衛生への関心を高めます。
2）小学部四年生以上と中学部でそれぞれの実態に応じた課外活動を行います。
3）水泳記録会・リレーカーニバル・朝運動の充実で体力向上を図ります。
4）年３度の避難訓練を実施し、緊急時の保護者への児童生徒の引渡し訓練等安全対策に努めます。

【異文化を受容し、「思い」を表現する力の育成】

＜英会話の授業＞

1）小学部では、各学年を４つのグループに分け、それぞれ習熟度別にクラス編成し、週３時間の授業をネイティブスピーカーが行います。
2）英会話コーディネーターを置き、児童の実態に応じて各クラスを編成します。
3）中学部は、習熟度別に１年生を３クラス、２・３年生を３クラスに編成し、週２時間の英会話授業を行います。

＜交流活動＞

1）現地校との交流や近隣の学校とも交流を深めていきます。
2）ベトナム文化に触れる活動を行います。

【多様な教育活動】

1）日本の季節に応じた伝統行事（七夕、百人一首、書写展等）を学校教育に取り入れます。
2）小学５年生、中学１年生の児童生徒を対象に、自然学校（１泊２日）を行い、自主性・協力性を養う活動を行います。
3）現地理解に関わる学習や日頃の学習の成果の発表の場として、ホーチミン祭りや商工会主催のバザーで発表をします。こうした活動を通して、児童生徒の主体性を育成します。
4）小学６年生の修学旅行では、ハノイを訪れ、ハノイ日本人学校の児童との交流も行います。また、中学部ではフエ・ホイアンを訪れ、日本との関わりやベトナム戦跡からの学習を行います。

Ⅴ 安全対策

①警備員による24時間体制の学校監視システムにより、学校生活における安全対応に努めています。
②登下校時においては、警備員や添乗員を全てのスクールバスに配置し、乗車等での子どもたちの安全対応に最善の注意を払っています。
③避難訓練を年に３回実施し、緊急時の保護者への安全且つスムーズな引渡し等安全対応に努めています。

Ⅵ 教育課程

1 休業日

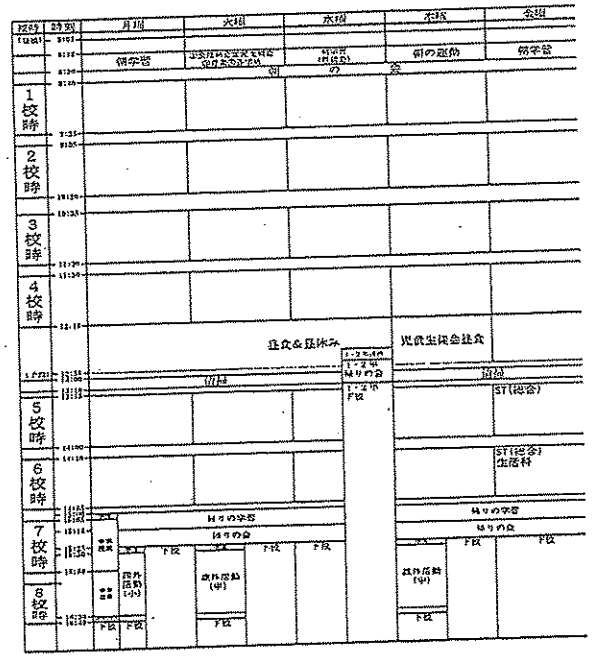
学年始休業日 4月 1日～4月 9日
夏季休業日 7月 28日～9月 3日
冬季休業日 12月 22日～1月 7日
学年末休業日 3月 16日～3月 31日

2 休 日 （平成24年度）

ベトナムの祝祭日

★フンブン王振替休日（4月２日）
★解放記念日 （4月30日）
★メーデー （5月１日）
★国慶節 （9月２日）
★テト正月休業日 （2月9日～2月17日）

3 日課及び週時程



22
22700037

4　教科時間配当（週あたり）

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	中1	中2	中3
各教科の授業時数	国語	9.0	8.0	7.0	6.0	5.0	5.0	4.0	5.0	4.0
	（書写）	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			
	生活	3.0	3.0							
	社会			2.0	2.6	2.9	3.0	3.0	3.0	4.0
	理科			2.6	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0
	算数数学	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	3.0	4.0
	音楽	2.0	2.0	1.7	1.7	1.4	1.4	1.5	1.0	1.0
	図工美術	2.0	2.0	1.7	1.7	1.4	1.4	1.5	1.0	1.0
	保険体育	3.0	3.0	3.0	3.0	2.6	2.6	3.0	3.0	3.0
	技術家庭					1.7	1.6	2.0	2.0	1.0
	英語							4.0	4.0	4.0
道徳		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
学活		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
外国語活動						1.0	1.0			
英会話		3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
総合学習（ST）				2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0
総授業時数		29.0	29.0	31.0	31.0	31.0	31.0	33.0	33.0	33.0

英語がない

5　主な行事（平成24年度予定）

5月：大運動会
　日本商工会に支援していただき，本校主催で実施します。

7月：水泳記録会
　体育で学んだ水泳の成果を発表しています。

10月：ホーチミン祭
　現地理解に関わる学習や日頃の学習の成果の発表を行っています。

11月：自然学校（小学５年生）
　ブンタウへ、１泊２日の日程で行き、海岸での活動、野外炊飯、キャンプファイアなど多様な教育活動を行っています。
　修学旅行（小学６年生）
　ベトナムの首都ハノイへ行き、ハノイ日本人学校との交流も行っています。

1月：書写展
　授業で学習した作品などを展示しています。
　百人一首大会
　日本の伝統文化を全校で大会としてふれあう機会をもっています。
　自然学校（中学１年生）
　ブンタウへ、１泊２日の日程で行き、海岸での活動、野外炊飯、キャンプファイアなど多様な教育活動を行っています。
　修学旅行（中学２年生）
　ベトナム中部のフエ・ホイアンへ行き、世界遺産の見学及び体験学習を行っています。

3月：ＰＴＡ総会、学級懇談会、卒業式、修了式、離任式、春休み

※この他、教育相談や授業参観などを年に数回実施し、保護者との連携を図っています。

23

22700038

Ⅶ　学年編成及び児童・生徒数

	小１	小２	小３	小４	小５	小６	中１	中２	中３	計
学級数	2	2	2	2	2	2	1	1	1	15
男子	27	16	26	25	19	14	12	7	8	154
女子	22	32	22	23	22	21	17	10	4	173
合計	49	48	48	48	41	35	29	17	12	327

（平成24年５月１日現在）

5/7
35名 急増

Ⅷ　スクールバス

スクールバス運行委員会が、バス会社と連携し、「スクールバス運行規則」に基づき安全な運行に努めています。

送迎は、16路線16台のバスで行っています。バスへの乗降場所は、バス委員会が指定していますので、最寄の場所まで送迎していただく場合があります。

Ⅸ　授業料

日本商工会

① 入学金　500US$（商工会会員）　750US$（非会員）
② 授業料　400US$/月
③ スクールバス使用料　130US$/月　（８月を除く）

※ PTA会費 は、VND 50,000／月を毎月現金で徴収します。
※ 入金は、US$またはVNDのどちらでも結構です。ただし、入金の際には金融機関のレートに応じた金額の振込みとなります。

●自然教室

Natural Essence from Japan

やずやは日本の人々に
信頼される健康食品の
トップブランド。
あなたの若さと美しさを
保つための商品を
ご紹介します。

YA·ZU·YA

Tinh chất thiên nhiên từ Nhật Bản

YAZUYA LÀ THƯƠNG HIỆU HÀNG ĐẦU VỀ
THỰC PHẨM BỔ SUNG DƯỠNG CHẤT
GIÚP LÀM ĐẸP & CHĂM SÓC SỨC KHỎE
TẠI NHẬT BẢN.

YA·ZU·YA

22700039

TỔNG CỤC THUẾ
CỤC THUẾ TP. HỒ CHÍ MINH

CỘNG HÒA XÃ HỘI CHỦ NGHĨA VIỆT NAM
Độc lập - Tự do - Hạnh phúc
DI TÍCH LỊCH SỬ DINH ĐỘC LẬP
135 Nam Kỳ Khởi Nghĩa - Quận 1 - TP. Hồ Chí Minh - MS Thuế: 0301483720-2

Mẫu: 02-05/BGP
Ký hiệu: AG/12P

0099171

09 MAY 2013

VÉ THU PHÍ VÀO CỬA
ENTRANCE TICKET

Giá Vé (Price): 30.000đ
Giờ bán vé: 7h30 → 11h; 13h → 16h

PHẦN GIAO CHO KHÁCH HÀNG / CUSTOMER'S RECEIPT

Ngày (Date): .....

Phát hành theo CV số 6274/CT-AC ngày 3/12/2010 của
Cục Thuế TP.HCM - In tại XN In Thống Kê Tp.HCM - MST: 0300459555

25

22700040

国営企業

ベトナム自動車産業株式会社

VIETNAM MOTORS INDUSTRY CORPORATION

VINAMOTOR

22700041

VINAMOTOR送り出し機関

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	国の農業関係補助金の採択基準について調査
日程 及び 行き先	平成　25　年　8　月　13　日　～平成　25　年　8　月　13　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）四日市市役所
支出内訳	1 旅費　3,780 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 26 km ＝ 780 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700042

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	三重県飲酒運転０（ゼロ）を目指す条例の充実について調査
日程 及び 行き先	平成　25　年　9　月　11　日　～平成　25　年　9　月　12　日 福岡　都・道・府・県　（郡）　福岡　市・町・村 （行き先の名称）福岡県議会・九州大学
支出内訳	1 旅費　52,800 円 （運賃等1　バス（生桑～セントレア）　1,500 円） （運賃等2　航空運賃（セントレア～福岡）　14,000 円） （運賃等3　航空運賃（福岡～セントレア）　13,300 円） （運賃等4　バス（セントレア～生桑）　1,500 円） （自家用車使用　30 円 × km ＝ 0 円） （宿泊費　16,500 円 × 1 泊 ＝ 16,500 円） （政務雑費　3,000 円 × 2 日 ＝ 6,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700043

第14号様式（第９条第２項第２号関係）

政務活動報告書

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生
日程 及び 行き先	平成２５年９月１１日（水）～１２日（木） 福岡県議会、九州大学伊都キャンパス
目的	「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例」制定後の状況および施策の効果について他
経費内訳	別紙参照
概要等	９月１１日（水） ・先進事例である「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例」について制定後の状況および施策の効果について調査を行った。特に、「福岡県飲酒運転撲滅推進総合計画」の内容および第８条及び９条関係のアルコール依存症対策の取り組み状況、さらには行政、団体、県民あげてのＰＲ及び撲滅キャンペーンの取り組みについては詳細な調査、意見交換を行った。 ９月１２日（木） ・本県条例検討の段階で参考人としてお越しいただいた九州大学大学院教授 志堂寺和則教授を訪問し、「三重県飲酒運転ゼロをめざす条例」の内容報告と今後の条例施行に向けての具体的かつ追加的助言をいただいた。また教授の研究テーマの一つであるドライビングシュミレータを用いた、飲酒が自動車運転に及ぼす影響調査などについても実地調査させていただいた。

22700044

（参考様式第２）

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	石　田　　成　生
宿　泊　日	平成２５年　　９月　１１日から　　１　泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

25年　9月　12日

宿泊施設名　ホテルモントレラスール福岡
福岡市中央区大名2丁目8番27号
TEL(092)726－7111
FAX(092)726－7100

LA SOEUR FUKUOKA HOTEL MONTEREY

※　上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

22700045

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	県立高校現場の正常化について・地域の土木要望の方法について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　3　日　～平成　26　年　2　月　3　日 三重　都・道・府・県　（郡）　津・四日市　市・町・村 （行き先の名称）県議会棟・水沢地区市民センター
支出内訳	1 旅費　6,150 円 （運賃等1　高速道路（鈴鹿～津）　600 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 85 km ＝ 2,550 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700046

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO
中日本

料金所(自)　鈴鹿
料金所(至)　津

１４年　２月　３日
９時３５分

割引前料金	￥８５０－
割引△	￥２５０－
通行料金	￥６００－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種　1

取扱番号
11020-34668-22134

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

033

22700047

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	内部・八王子線の公費負担の計算根拠について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　4　日　～平成　26　年　2　月　4　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）四日市市役所
支出内訳	1 旅費　3,780 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 26 km ＝ 780 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700048

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞							
用途	三菱マテリアル爆発事故調査のあり方について調査							
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　5　日　～平成　26　年　2　月　5　日 三重　都・道・府・県　（郡）　津　市・町・村 （行き先の名称）県議会棟							
支出内訳	1 旅費							2,220 円
	（運賃等1							0 円）
	（運賃等2							0 円）
	（運賃等3							0 円）
	（運賃等4							0 円）
	（運賃等5							0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	74 km	=			2,220 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=			0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	0 日	=			0 円）
	（加減額1							0 円）
	（加減額2							0 円）
	（加減額3							0 円）
	2 付随する経費							0 円
	（参加費、資料代等							0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=			円）
	（その他1			）				0 円）
	（その他2			）				0 円）
	（その他3			）				0 円）

領収書No

22700049

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	国道477号線の渋滞状況に行いて聞き取り調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　8　日　～平成　26　年　2　月　8　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）智積町自治会
支出内訳	1 旅費　3,300 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 10 km ＝ 300 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700050

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	県道宮妻峡線沿いの土流出原因について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　13　日　～平成　26　年　2　月　13　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）小山町・四日市建設事務所
支出内訳	1 旅費　3,780 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 26 km ＝ 780 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700051

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	県道茶屋町停車場線の民地樹木伐採の必要性について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　14　日　～平成　26　年　2　月　14　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）県道茶屋町停車場線（桜地区内）
支出内訳	1 旅費　3,210 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 7 km ＝ 210 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700052

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞							
用途	リサーチパーク未利用地の活用について調査							
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　16　日　～平成　26　年　2　月　16　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）リサーチパーク未利用地							
支出内訳	1 旅費							3,120 円
	（運賃等1							0 円）
	（運賃等2							0 円）
	（運賃等3							0 円）
	（運賃等4							0 円）
	（運賃等5							0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	4 km	=			120 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=			0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	1 日	=			3,000 円）
	（加減額1							0 円）
	（加減額2							0 円）
	（加減額3							0 円）
	2 付随する経費							0 円
	（参加費、資料代等							0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=			円）
	（その他1			）				0 円）
	（その他2			）				0 円）
	（その他3			）				0 円）

領収書No

22700053

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印						
用途	企業支援融資制度の未回収金について調査						
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　19　日　～平成　26　年　2　月　19　日 三重　都・道・府・県　（郡）　津　市・町・村 （行き先の名称）県議会棟						
支出内訳	1 旅費						2,220 円
	（運賃等1						0 円）
	（運賃等2						0 円）
	（運賃等3						0 円）
	（運賃等4						0 円）
	（運賃等5						0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	74 km	=		2,220 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=		0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	0 日	=		0 円）
	（加減額1						0 円）
	（加減額2						0 円）
	（加減額3						0 円）
	2 付随する経費						0 円
	（参加費、資料代等						0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=		円）
	（その他1			）			0 円）
	（その他2			）			0 円）
	（その他3			）			0 円）

領収書No

22700054

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞							
用途	特別支援学校の校外活動について調査							
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　22　日　～平成　26　年　2　月　22　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）ピア小山田							
支出内訳	1 旅費							3,240 円
	（運賃等1							0 円）
	（運賃等2							0 円）
	（運賃等3							0 円）
	（運賃等4							0 円）
	（運賃等5							0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	8 km	=			240 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=			0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	1 日	=			3,000 円）
	（加減額1							0 円）
	（加減額2							0 円）
	（加減額3							0 円）
	2 付随する経費							0 円
	（参加費、資料代等							0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=			円）
	（その他1			）				0 円）
	（その他2			）				0 円）
	（その他3			）				0 円）

領収書No

22700055

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田 成生　印
用途	自治会が設置するごみ集積場の行政支援について調査
日程 及び 行き先	平成 26 年 2 月 24 日 ～平成 26 年 2 月 24 日 三重 都・道・府・県 (郡) 四日市 市・町・村 (行き先の名称) 四日市市生活環境課
支出内訳	1 旅費　3,780 円 (運賃等1　0 円) (運賃等2　0 円) (運賃等3　0 円) (運賃等4　0 円) (運賃等5　0 円) (自家用車使用　30 円 × 26 km = 780 円) (宿泊費　16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費　3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1　0 円) (加減額2　0 円) (加減額3　0 円) 2 付随する経費　0 円 (参加費、資料代等　0 円) (手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 = 円) (その他1　) 0 円) (その他2　) 0 円) (その他3　) 0 円)

領収書No

22700056

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	障がい児受け入れ施設の移転に伴う跡地利用の可能性について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　9　日　～平成　26　年　3　月　9　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）特別支援学校理事長I氏
支出内訳	1 旅費　3,540 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 18 km ＝ 540 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700057

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印						
用途	通称塩浜街道（県道）の整備について調査						
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　10　日　～平成　26　年　3　月　10　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）四日市市都市計画課						
支出内訳	1 旅費						3,780 円
	（運賃等1						0 円）
	（運賃等2						0 円）
	（運賃等3						0 円）
	（運賃等4						0 円）
	（運賃等5						0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	26 km	=		780 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=		0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	1 日	=		3,000 円）
	（加減額1						0 円）
	（加減額2						0 円）
	（加減額3						0 円）
	2 付随する経費						0 円
	（参加費、資料代等						0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=		円）
	（その他1			）			0 円）
	（その他2			）			0 円）
	（その他3			）			0 円）

領収書No

22700058

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印						
用途	三重県管理河川の計画的改修について調査						
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　12　日　～平成　26　年　3　月　12　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）水沢地区市民センター						
支出内訳	1 旅費						3,180 円
	（運賃等1						0 円）
	（運賃等2						0 円）
	（運賃等3						0 円）
	（運賃等4						0 円）
	（運賃等5						0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	6 km	=		180 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=		0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	1 日	=		3,000 円）
	（加減額1						0 円）
	（加減額2						0 円）
	（加減額3						0 円）
	2 付随する経費						0 円
	（参加費、資料代等						0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=		円）
	（その他1			）			0 円）
	（その他2			）			0 円）
	（その他3			）			0 円）

領収書No

22700059

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　　石田　成生　　印
用途	通称塩浜街道（県道）の整備計画について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　13　日　～平成　26　年　3　月　13　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）塩浜地区市民センター
支出内訳	1 旅費　3,960 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 32 km ＝ 960 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700060

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印						
用途	警察医が抱える課題について調査						
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　14　日　～平成　26　年　3　月　14　日 三重　都・道・府・県　（郡）　津　市・町・村 （行き先の名称）県議会棟						
支出内訳	1 旅費						2,260 円
	（運賃等1	近鉄（高角～津）					1,130 円）
	（運賃等2	近鉄（津～高角）					1,130 円）
	（運賃等3						0 円）
	（運賃等4						0 円）
	（運賃等5						0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	km	=		0 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=		0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	0 日	=		0 円）
	（加減額1						0 円）
	（加減額2						0 円）
	（加減額3						0 円）
	2 付随する経費						0 円
	（参加費、資料代等						0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=		円）
	（その他1			）			0 円）
	（その他2			）			0 円）
	（その他3			）			0 円）

領収書No

22700061

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	高等学校教科書の「少子化」の認識について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　15　日　～平成　26　年　3　月　15　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）教育サプライ
支出内訳	1 旅費　3,180 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 6 km ＝ 180 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700062

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	平成25年度自衛隊入隊者激励会出席
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　16　日　～平成　26　年　3　月　16　日 三重　都・道・府・県　（郡）　津　市・町・村 （行き先の名称）津リージョンプラザ
支出内訳	1 旅費　5,460 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 82 km ＝ 2,460 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700063

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	獣害対策（猿追い払い花火）の使用許可について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　18　日　～平成　26　年　3　月　18　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）小山田地区市民センター
支出内訳	1 旅費　3,420 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 14 km ＝ 420 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700064

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印							
用途	障がい者スポーツの指導者待遇について調査							
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　22　日　～平成　26　年　3　月　22　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）障がい者スポーツ指導経験者K氏							
支出内訳	1 旅費							3,540 円
	（運賃等1							0 円）
	（運賃等2							0 円）
	（運賃等3							0 円）
	（運賃等4							0 円）
	（運賃等5							0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	18 km	=			540 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=			0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	1 日	=			3,000 円）
	（加減額1							0 円）
	（加減額2							0 円）
	（加減額3							0 円）
	2 付随する経費							0 円
	（参加費、資料代等							0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=			円）
	（その他1			）				0 円）
	（その他2			）				0 円）
	（その他3			）				0 円）

領収書No

22700065

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	三重県関西戦略拠点について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　25　日　～平成　26　年　3　月　25　日 大阪　都・道・府・県　（郡）　大阪　市・町・村 （行き先の名称）三重県雇用経済部関西事務所
支出内訳	1 旅費　12,360 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 312 km ＝ 9,360 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700066

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　印
用途	同和対策特別措置法廃止後の教育格差対策について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　26　日　～平成　26　年　3　月　26　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）四日市市教育委員会
支出内訳	1 旅費　3,780 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 26 km ＝ 780 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700067

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞						
用途	産業廃棄物不適正処理事案に経緯について調査						
日程 及び 行き先	平成 26 年 3 月 27 日 ～平成 26 年 3 月 27 日 三重 都・道・府・県 （郡） 津 市・町・村 （行き先の名称）県議会棟						
支出内訳	1 旅費						2,220 円
	（運賃等1						0 円）
	（運賃等2						0 円）
	（運賃等3						0 円）
	（運賃等4						0 円）
	（運賃等5						0 円）
	（自家用車使用	30 円	×	74 km	=		2,220 円）
	（宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=		0 円）
	（政務雑費	3,000 円	×	0 日	=		0 円）
	（加減額1						0 円）
	（加減額2						0 円）
	（加減額3						0 円）
	2 付随する経費						0 円
	（参加費、資料代等						0 円）
	（手土産代　人数 0 人	円	×	箇所	=		円）
	（その他1			）			0 円）
	（その他2			）			0 円）
	（その他3			）			0 円）

領収書No

22700068

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	医療事故防止の対策について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　3　月　28　日　～平成　26　年　3　月　28　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）市立四日市病院研修センター
支出内訳	1 旅費　3,540 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 18 km ＝ 540 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700069

研　修　費

22700070

研修費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	「人口減少・超高齢化における地域の価値創造」研修会に参加
日程 及び 行き先	平成　25　年　8　月　1　日　～平成　25　年　8　月　2　日 大阪　都・道・府・県　（郡）　大阪　市・町・村 （行き先の名称）大阪国際交流センター
支出内訳	1 旅費　36,190 円 （運賃等1　高速道路（四日市～亀山）　500 円） （運賃等2　高速道路（天理）　400 円） （運賃等3　高速道路（柏原本線）　400 円） （運賃等4　高速道路（八尾本線）　500 円） （運賃等5　高速道路（近南～森之宮）　600 円） （運賃等6　高速道路（夕陽丘～松原）　700 円） （運賃等7　高速道路（松原本線）　400 円） （運賃等8　高速道路（天理）　400 円） （運賃等9　高速道路（亀山～鈴鹿）　250 円） （運賃等10　0 円） （自家用車使用　30 円 × 318 km ＝ 9,540 円） （宿泊費　16,500 円 × 1 泊 ＝ 16,500 円） （政務雑費　3,000 円 × 2 日 ＝ 6,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　25,630 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　研修参加費　）　25,000 円） （その他2　振込手数料　）　630 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700071

第１４号様式（第９条第２項第２号関係）

政務調査等報告書

旅行者職氏名	石田成生　印
調査日程及び調査先	平成25年8月1日～8月2日 第8回　地方議会議員研修会
調査の目的	過疎地域・限界集落の再生のヒントを掴む
経費内訳	別紙のとおり
調査概要等	8月1日　永山利和氏（日本大学元教授/建設政策研究所副理事長/行財政総合研究所理事長）の記念講演が「アベノミクス下の公共事業・投資と財政改革の課題」というテーマで行われたが、目的のヒントはそこにはなかった。 次に　野木秀康氏（京丹後市企画総務部企画政策課主任）の特別公演が「過疎地域の公共交通がこんなに面白い！」というテーマで行われ、大いに参考になった。京丹後市は平成16年4月に六つの町が合併し誕生した市である。公共交通である路線バスの利用者は減少の一途をたどり、市民の移動に支障をきたしていた。京丹後市の「上限200円バスの基本方針」は◈公費負担を有効に。乗車人員が増えれば、むしろ財政支出が抑えられる。700円×2人ではなく、7人×200円の発想であり、多くの市民が乗って喜んでいただけることで、『住民福祉の増進』を図るというものである。作戦は成功し、H17では乗車数17万4000人であったのがH23では39万3000人に伸びた。運賃収入もH17では4580万円であったのが、H23では5950万円と伸びている。これまでバスに乗らなかった方が乗るようになった。どういう立場の方たちが乗るようになったのか？質問をしたところ、おおよそ6割が高校生、4割が高齢者だそうだ。マイカーからバスに変わったのではないようだ。 8月2日　3つの分科会のうち大阪市立大学準教授の松永桂子氏による「人口減少・超高齢化社会における地域の価値創造」というテーマの講座を選択した。広島県安芸高田市「川根地区」の全国初の自治組織を例に話された。これは四日市でいう「自治会」とは異なり、地域社会のほぼ全体をカバーするものである。

22700072

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自)　四日市
料金所(至)　亀山

１３年　８月　１日
１０時　０分

割引前料金　￥７００－
割引△　￥２００－

通行料金 (ETCクレジット)　￥５００－

車種　1

取扱番号
11080-19196-24047

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

033

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 西日本

料金所(自)
料金所(至)　天理

１３年　８月　１日
１１時１２分

通行料金 (ETCクレジット)　￥４００－

車種　1

取扱番号
12080-19224-11596

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 西日本

料金所(自)
料金所(至)　柏原本線

１３年　８月　１日
１１時２４分

通行料金 (ETCクレジット)　￥４００－

車種　1

取扱番号
12080-19254-86991

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 西日本

料金所(自)
料金所(至)　八尾本線

１３年　８月　１日
１１時３５分

通行料金 (ETCクレジット)　￥５００－

車種　1

取扱番号
12080-19252-75956

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

阪神高速

料金所(自)　東大阪西行近南入
料金所(至)　森之宮出

１３年　８月　１日
１１時３９分

通行料金 (ETCクレジット)　￥６００－

車種　1

取扱番号
15080-19741-08457

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

阪神高速

料金所(自)　夕陽丘
料金所(至)　松原（本線）出

１３年　８月　２日
１５時２９分

通行料金 (ETCクレジット)　￥７００－

車種　1

取扱番号
15080-20488-04626

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 西日本

料金所(自)
料金所(至)　松原本線

１３年　８月　２日
１５時４１分

通行料金 (ETCクレジット)　￥４００－

車種　1

取扱番号
12080-20095-83547

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 西日本

料金所(自)
料金所(至)　天理

１３年　８月　２日
１６時　０分

通行料金 (ETCクレジット)　￥４００－

車種　1

取扱番号
12080-20103-45480

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自)　亀山
料金所(至)　鈴鹿

１３年　８月　２日
１８時４０分

割引前料金　￥４５０－
割引△　￥２００－

通行料金 (ETCクレジット)　￥２５０－

車種　1

取扱番号
11080-20220-96776

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

22700073

（参考様式第１）

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	石田成生様
宿　泊　日	2013 年 8 月 1 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2013 年 8 月 2 日

宿泊施設名 ダイワロイネットホテル大阪上本町

※　上記様式は、政務活動用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

22700074

三井住友

0

天満橋

0

1556745

1556745 ケンセツセイサク

ケンキュウショ カンサイシショ

建設政策研究所 関西支所 様

イシダ ナリセ

石田成生 様

四日市市 [illegible] 4996-13

[illegible]

630

領収済
25. 5. 28
五・県庁
T-1

このお振込みは、翌営業日のご送金とさせていただきますのでご了承ください。

領収書

NO

石田　成生　様

金額

¥ 25,000円也

参加者　石田　成生 様

但　第8回地方議会議員研修会参加費

2013年 5月 29日　上記正に領収いたしました。

NPO建設政策研究所 関西支所
理事長 中山 徹
〒540-0035 大阪府大阪市中央区釣鐘町1-1-1
谷町秋田ビル501号室
電話：06-6941-6058　FAX：06-6941-6115
E-mail:nre28145@nifty.com

22700075

第８回地方議会議員研修会の日程

１日目　全体　８月１日（木）　13時～17時

1. 開　　会　　[13:00]

2. 主催者挨拶　中山　徹（NPO法人建設政策研究所関西支所理事長）　[13:00～13:10]

3. 記念講演　アベノミクス下の公共事業・投資と財政改革の課題　[13:10～15:00]
永山　利和　氏（日本大学元教授／建設政策研究所副理事長
／行財政総合研究所理事長）
講演　[13:10～14:40]　質疑応答　[14:40～15:00]

— 休　　憩 —　[15:00～15:20]

4. 特別講演　過疎地域の公共交通がこんなに面白い！
～6万人の町の大改革～
野木　秀康　氏（京丹後市企画総務部　企画政策課　主任）[15:20～17:00]
講演　[15:20～16:30]　質疑応答　[16:30～16:50]

２日目　講義　８月２日（金）9時20分～15時　◈各講義　共通タイムスケジュール

講　義　A　人口減少・超高齢化社会における地域の価値創造
講師　松永　桂子　氏（大阪市立大学准教授）

講　義　B　公営住宅の役割と課題
講師　塩崎　賢明　氏（立命館大学　教授／神戸大学　名誉教授）

講　義　C　ソーシャルデザインで乗り切るインフラ老朽化
講師　藤村　龍至　氏（建築家／東洋大学建築学科専任講師）

1. 第１講[9:20～10:40]　講義[9:20～10:20]　質疑応答[10:20～10:40]
休　憩[10:40～11:00]
2. 第２講[11:00～12:20]　講義[11:00～12:00]　質疑応答[12:00～12:20]
休　憩[12:20～13:20]
3. 第３講[13:20～14:50]　講義[13:20～14:30]　質疑応答[14:30～14:50]
4. 講師によるまとめ[14:50～15:00]　修了
5. 閉　　会　　[15:00]

22700076

研修費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	自治体・ＪＡの地域農業支援に関する研究会に参加
日程 及び 行き先	平成　25　年　8　月　8　日　～平成　25　年　8　月　8　日 京都　都・道・府・県　（郡）　京都　市・町・村 （行き先の名称）JA京都会館
支出内訳	1 旅費　15,760 円 （運賃等1　近鉄（高角～名古屋）　1,190 円） （運賃等2　ＪＲ（名古屋～京都）　7,800 円） （運賃等3　近鉄（京都～高角）　3,770 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × km ＝ 0 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　40,840 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝ 円） （その他1　研修参加費　）　40,000 円） （その他2　振込手数料　）　840 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700077

研修費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	自治体・ＪＡの地域農業支援に関する研究会に参加
日程 及び 行き先	平成　25　年　8　月　9　日　～平成　25　年　8　月　9　日 京都　都・道・府・県　（郡）　京都　市・町・村 （行き先の名称）JA京都会館
支出内訳	1 旅費　20,980 円 （運賃等1　近鉄（高角～名古屋）　1,190 円） （運賃等2　ＪＲ（名古屋～京都）　7,800 円） （運賃等3　ＪＲ（京都～名古屋）　7,800 円） （運賃等4　近鉄（名古屋～高角）　1,190 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × km ＝　0 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝　0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝　3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　研修費は8月8日に計上済み　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700078

第１４号様式（第９条第２項第２号関係）

政　務　活　動　報　告　書

旅行者 職氏名	石田　成生　㊞
日程 及び 行き先	平成25年8月8日～8月9日 京都JA 会館
目的	「自治体・JAの地域農業支援に関する研究会」に参加
経費内訳	別紙のとおり
概要等	8月8日 報告Ⅰ　TPP、現局面をどうみるか？ 報告Ⅱ　「JA農業振興ビジョン」の再構築と実践 報告Ⅲ　地域農業支援の在り方をこう考える －自治体・JAの役割－ 8月9日 シンポジウム『地域農業ビジョンをどう具現化するか』 実践報告①　「人・農地プラン」で“集落農業”の再点検 実践報告②　集落農業塾による集落営農の強化 実践報告③　㈱アグリサポートおうみ富士の設立による地域農業振興 報告Ⅳ　「2014年新農政」はどう展開するか 以上のようなプログラムで研修が進められた。 現場で農業を行っている従事者と、行政の行っている農業支援制度の連携だけで成り立っているわけではないことを、強く感じた。参加者は自治体職員もいれば、地方議員もいるが、参加者の多くはJA職員が圧倒的。巨大なJAの組織と、果たしている役割のついて深く勉強することが、日本の農業を知ることになるだろう。 報告ⅡではJA長野県営農センター次長兼営農企画グループ長　高松春洋が登壇。JA農業振興ビジョンの再構築について概要を説明。・集落単位で農家組合員の参加のもと地域農業ビジョンの策定をすすめる。・JAは市町村と連携し、地域農業振興ビジョン策定の支援を行う。そのために、策定実践支援員会を設置するとともに、必要な情報提供、事務支援などを定めた方針を理事会で決める。・ビジョンは担い手、品目、農地利用について集落の置かれた現状を整理するとともに、意向調査を踏まえた地域農業の将来ビジョンを描く。　等

22700079

領　収　書

No. 10

石　田　成　生　殿

￥４０，０００※

取扱者印

但し、第26回自治体・ＪＡの地域農業支援に関する
研究会参加費として

上記の金額正に領収いたしました

平成　25　年　6　月　17　日

200円

〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1番地（京都ＪＡ会館4階）
一般社団法人 農業開発研修センター
会長理事 小　池　恒

会印及び取扱者印のないものは無効とする

22700080

22700081

こ ず 帳 日
年 月 日

（電信扱）

当行をご利用いただきまして ありがとうございます。

□ 振込金受取書
○ 振込受付書 （※振込手数料受取書）

検印なし

京都

郵便振替

○

京都駅前

口座番号 3164023

金額 千万 百万 千 百 十 円
4,000,000

イッパンシャダンホウジンレンラクギョウカイハツケンシュウセンター 様

タシダ ナリセ 様

四日市市水沢町 4796-13 059 329 3788

8 4 0

振込金受取書 いずれかに、確認に○をつける

○ 現金・小切手・通帳・証書・郵便為替・使い込み証明書の提出者

○ 法人・団体の場合は、代表者名を明記

「法人・団体の代表者」とは、代表者名を明記する。

領収証
25. 6. 17
百五 県庁
T1

郵便振替

研修費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	衛藤晟一参議院議員に日本の主権について調査
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　15　日　～平成　26　年　2　月　15　日 三重　都・道・府・県　（郡）　四日市　市・町・村 （行き先の名称）四日市シティホテル
支出内訳	1 旅費　3,720 円 （運賃等1　0 円） （運賃等2　0 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × 24 km ＝ 720 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝ 0 円） （政務雑費　3,000 円 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700082

広聴広報費

22700083

政務活動費

個人分

日付	平成　25　年　04　月　30　日		
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 需用費	
使途用途	用途1　ホームページサーバー代(5775円×12か月)		69,300 円
	用途2		0 円
	用途3		0 円
	用途4		0 円
	用途5		0 円
支出金額	使途用途合計　69,300　×　100%　＝		69,300 円
根拠			

22700084

年 月 日	摘 要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
2025. 4.30	振替	5,775	カ.センコウシヤ	*** **	
2225. 5.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	*** **	

12-

22700085

年 月 日	摘 要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)	備考
625. 6.27	振替	5,775	カ.センコウシヤ	*** **	
1425. 7.29*	振替	5,775	カ.センコウシヤ		
1825. 8.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ		
2025. 9.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	*** ***	[redacted]

[illegible]
の決算処理後お出しかできるものを示します。
＊印付欄の＊印は後日記帳したことを示します。

22700086

年 月 日	摘 要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	
1	繰越			*
3 25.10.28*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	***
6 25.11.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	***
9 25.12.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	***
14 26. 1.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	***
19 26. 2.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	***
21 26. 3.27*	振替	5,775	カ.センコウシヤ	***

※日付欄の＊印は後日記帳したことを示します。

22700087

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 03 月 31 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費		支出科目 需用費	
使途用途	用途1	政務活動レポート	作成費	660,000 円
	用途2	政務活動レポート	新聞折込	440,000 円
	用途3	消費税		55,000 円
	用途4	振込手数料		432 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	1,155,432 ×	100% ＝	1,155,432 円
根拠				

22700088

22700089

電信扱

ご依頼日
年　月　日

振込金受取書
9. 振込受付書　（兼振込手数料受取書）

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

おねがい
・振込は、早めに便利な自動振込機をご利用ください。
・振込依頼書は、なるべく手数料の明細をお書きください。
この時に振込の受付分は翌営業日扱いとなることもございますのでご了承ください。

お振込先
銀行名：0 百五銀行
支店名：四日市
支店・出張所

預金種目：0
口座番号：205855

金額：1,155,000円

カタカナ：ヨツカイチイシサツコウギョウ
受取人：カブシキカイシャ　四日市工業株式会社　様

カタカナ：イシタ　ナリセ
受取人：石田　成生　様
四日市市小沢町 4796-13
ご依頼先電話番号：059-329-3288

432

振込金区分：0

収入印紙

受付済 28.4.1 百五・県庁 T-1

株式会社 百五銀行

急3015 23.3

毎度お引立てを賜りありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

締切日以後、この請求書と入違いにご入金いただいている場合はご容赦下さい。

YOKKAICHI PRINTING CO.,LTD.
四日市印刷工業株式会社
本　社　〒510-0806 三重県四日市市高砂町1番36号
TEL (059) 331-2411 FAX (059) 331-2110
日永工場　〒510-0886 三重県四日市市日永4丁目5番12号
TEL (059) 347-0277 FAX (059) 347-0277
東京事業部　〒130-0021 東京都墨田区緑3-23-10 パラッゾ緑305号
TEL (03) 5600-2111 FAX (03) 5600-2112

三重県議会議員　石田 成生様

顧客コード	締切日	作成日	担当者	ページ
2511	2014/03/31	2014/03/31	[redacted]	1

前回御請求額	今回御入金額	差引繰越額	今回御買上額	今回消費税額	今回御請求額
			1,100,000	55,000	1,155,000

日付	伝票No	区分	商品	数量	単価	金額
3/30		売上	14945 A4-4P政務活動レポート	100,000	6.60	660,000
			14945 A4-4P政務活動レポート折込料	100,000	4.40	440,000

◎お支払いは右記口座へお振込み下さい。　百五銀行四日市支店　当座 20585　三菱東京ＵＦＪ銀行四日市支店　当座 850144　三重銀行本店　当座 13763　みずほ銀行四日市支店　当座 107409

22700090

三重県議会議員

石田成生（なりせ）

NARISE ISHIDA

Political affairs activity Report

政務活動レポート

平成26年定例会　2月定例月会(2月17日～3月19日)が

総額6901億円の一般会計当初予算

など追加議案を含む124件を可決し閉会しました。

議案第24号「三重県中小企業・小規模企業振興条例」可決

県内の中小企業・小規模企業の経営の安定及び向上と共に、新たな価値の創造及び挑戦を促進するため、特に小規模事業に配慮しつつ、人材の育成、資金供給の円滑化、創業および第二創業の促進、事業承継の促進、さらに海外への進出及び海外の企業との連携など特性に応じた支援を行うことで、中小企業・小規模企業の意欲を引き出す必要がある。中小企業・小規模企業の振興に当たっては、関係機関と協力しながら、県が先頭に立って推進していく。(条例文抜粋)

◆県議会一般質問 ―― 2P

有用微生物群の行政事業での活用／四日市市にあります住吉運河埋立事業の県の関わり／障がい児・障がい者入所施設の今後

◆議案質疑 少子化対策・福祉用ロボットスーツ「HAL」 ―― 3P

◆三重県総合博物館 MieMu(みえむ) ―― 4P

22700091

〒510-0894　三重県四日市市大字泊村1241-35

TEL 059-336-5835／FAX 059-336-5836

E-mail ishida@pref.mie.jp

有用微生物群の行政事業での活用について

石田成生

ウィキペディアによると、有用微生物群は通称EMと呼ばれ、1982年に琉球大学農学部教授比嘉氏が農業分野での土壌改良用として開発した微生物資材である。植物に病害が発生すると農薬をまき、動物が病気になるから抗生物質を与える、池ではヘドロが発生するからしゅんせつや池の破棄を行うなど、対症療法的な問題解決により環境破壊が進んできた。EM菌を用いた結果、農業では植物自体が健康に育つことで病害を克服する、畜産では動物の健康状態が改善される、ふん尿の悪臭がなくなる、水産ではヘドロや病害が発生しないといった現象が起こると主張されている。河川管理においては、コンクリートの三面張りではなく、また、その都度のヘドロ浚渫ではなくて、微生物を使って本来の自然な形に戻して管理をし、学校のプールの水の利用においては、冬の間のプールの水は腐っていくが、EM菌の使用により、その水は腐らず災害時に利用することができる。

環境生活部長（仲川 雪）

有用微生物群の件について、平成13年度から平成17年度の5カ年にわたりまして、英虞湾のほうで、有用微生物群を利用いたしました水質、底質等に関する実験、調査を実施したところ、水質の改善は認められなかった。底質については、2カ所調査のうちの1カ所で、腐敗、還元性、悪臭の指標でありますAVS（酸揮発性硫化物）及び有機物による汚濁の指標でありますCOD（化学的酸素要求量）に減少傾向が認められるなど、一定の効果はあると推定をされる。

引き続き知見であるとか事例の蓄積に努める必要がある。

四日市市にあります住吉運河埋立事業の県の関わりについて

石田成生

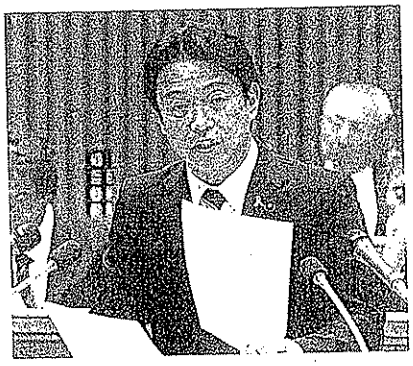
この運河は四日市港管理組合が管理をしており、平成18年と平成21年に四日市港管理組合が管理運営費用とか、防災上・安全上、この運河を埋め立てて緑地化することを計画し、地元に示したが頓挫した。理由は、もともと運河の土地というのは個人の所有であったが、三重県に寄附をし、運河の役目を終えたときは個人に返還するという念書が存在しており、この運河を埋め立てて緑地化する事業を進める上でこの念書が有効であるのか無効なのかということを避けて通れない。安全、防災の面から、さらに維持費や護岸改修費用と埋立費用の比較からも緑地として土地利用したほうが良い。

総務部長（植垣清文）

指摘の念書について、四日市市富洲原出張所長宛てに出された文書であり寄附者宛てのものでないこと、寄附者からの委任状も確認をされていないことなどから、念書そのものの有効性には疑義がある。

また、四日市市富洲原地区の護岸敷の寄附に伴う念書の交付についての文書、これには当時から返還を条件として寄附する話があったことが推察される記載があるが、その事実関係を確認できる書類は確認できていない。県としては、県の財産を無償譲渡できるか否かの判断につきましては法令に照らし厳正に行う必要があると考えている。事実関係を示す証拠書類が確認されない限り、無償譲渡することは難しいのと考えている。

障がい児・障がい者入所施設の今後について



石田成生

現存する県内4カ所の障がい児入所施設には、本来、18歳までの方が入所する施設であるにもかかわらず、18歳を超えている障がい児（加齢児と呼ぶ）が、今年の9月1日現在で26名の方たちが入所して生活している。

そのうちの多くは重度の障がいを持っているという理由から、家庭復帰やグループホームやケアホームで受け入れていただくことも困難であるため、18歳を超えても障がい児の施設に引き続き入所することという措置がなされてきた。

平成24年4月1日施行の児童福祉法の改正によって、20歳に達した者は入所していることができなくなった。

この法改正によって、平成30年3月31日までに県内の四つの施設は、「障がい児施設として維持」するのか、「障がい者の施設に転換」するのか、「障がい児施設と障がい者施設の併用」とするのか、いずれかを選択しなければならない。こうした重度の加齢児に対応するために地域で自立生活を可能とする支援や条件整備が必要と考えるが、福祉型障がい児入所施設のあり方については、県としての指導性を発揮して、各施設を望ましい方向に導いていくべきではないか。

健康福祉部長（引田真之）

福祉型障がい児入所施設のあり方については、県や市と協議して決めるということになっているが、その検討に当たっては入所者の年齢や障がいの程度、家庭環境、将来利用する障がい福祉サービスなどを確認するとともに、今後、入所が必要な障がい児の人数等について適切な見込みを立てる必要がある。また、各施設が将来的に維持運営できるよう、経営的な面も考慮する必要がある。

こうした各施設の状況や各地域における加齢児の地域移行への取組状況、市町の意見等も踏まえて今後の方向性を検討して、各施設に対し助言等を行っていきたい。

22700092

少子化対策について

2月21日、今議会に上程されている議案に対し、特に知事が政策の柱に位置付けている「少子化対策」について質しました。

石田成生

少子化の問題というのは一体何が問題なのか。日本の人口が減少しながら年齢別の人口バランスがいびつになっていっている。ピラミッド型ではなくて、つぼのような形になっている。そのために社会保障制度がもたないとか、労働者人口が少ないとかが結果として出てきているが、問題なのは、その結果ではなくて、問題は原因そのものにあると思う。子どもを産んだから収入が増えるわけではない。子どもを産んで育てるということは、かなりの子育て費用・教育費がかかり、親はこれまでの消費を削らなければならない。それができず、子どもにお金がかかることを、子どもを産まない理由にしているが、それは大きな間違いである。子どもを産んで育てることが何よりも幸せであり、人生の張り合いであるという感覚が薄れてきている。その価値観が変わってきていることが原因であり問題である。

次に男性の不妊の支援。不妊というと、これまで女性に視点が行きがちであったが、男性にも原因がある。私は20年ぐらい前に不妊治療に行った経験がある。産婦人科の窓口で高さ10cmぐらいの茶色い瓶を手渡されて、「この中にとってきてください」と言われて、廊下を歩いて採精室という札のかかっている部屋に向かった。廊下の両サイドには椅子が置いてあり、待合室になっている。産婦人科だからほとんど20代、30代の女性がそこに並んでいて、その間を、茶色い瓶を持って採精室へ。終わったらまたその廊下を戻ってくる。

この経験を3回ぐらいしたが、男性が不妊治療を行いやすい状態にしていただきたい。もう20年も昔の話なので、最近は改善されているのかもしれないが、治療費の支援だけではなく、男性が不妊治療しやすい環境を病院側にとっていただけるようなことも行政として支援をいただきたい。

健康福祉部 子ども家庭局長 (鳥井隆男)

少子化の要因には、ある分析によりますと、生涯未婚率の上昇と有配偶出生率、配偶者のある方の出生率の低下という二つの大きな要因があると考えている。

生涯未婚率の上昇というのは、40年前、1970年ぐらいになるが、男女とも30歳前半で約9割が結婚をしていて合計特殊出生率も2ぐらいの時代があったが、2010年では30歳代までの未婚率は男性48%、女性37%となって、その要因として若者の経済的基盤が不安定とか出会いの場がないというようなことが言われている。

一方、第2子までの有配偶出生率の向上には、夫婦間のコミュニケーションや育児への協力、産前産後の様々なケアなどとの関係が深いと言われている。

県民の幸福感というのは未婚者よりも既婚者が高く、既婚者では子どもがいるほうが高く、さらに子どもの数が多いほど高くなっており、こうした結婚や出産、子育てに希望が持てる三重を目指して少子化対策をしていきたい。

2点目の男性の不妊治療に、医療機関の環境改善について、検査や治療経験のある夫婦の割合というのが非常に今増えており、6組に1組の夫婦が実際に不妊治療や検査を受けるとか、特定不妊治療によって出生した子どもの数が全体の3%を占めるという状況にある。さらに、不妊に悩む夫婦に対する支援として特定不妊治療に対する費用助成や専門相談などを行っているが、その数も年々増加してきている。

この中で、例えば精子を採取する専用の部屋を有することが望ましいとしているが、県外の不妊治療を行う医療機関では男性と女性の動線の分離とかプライバシーに配慮した待合スペースのようなことをしているところがあり、より安心して男性が治療に参加できるよう工夫している。そうした不妊治療は夫婦がともに治療に取り組むことが必要であることから、こうした県外の事例も参考にしながら、患者のニーズに配慮した施設整備について関係機関と意見交換を行っていきたい。

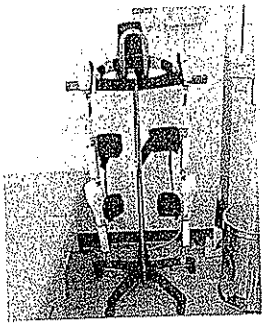
他「男性の育児参加について」「出会いの支援について」質疑した。

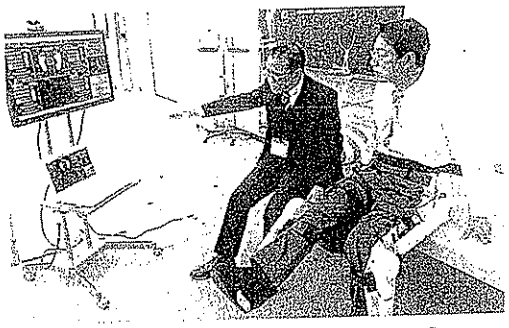
福祉用ロボットスーツ「HAL」

22700093 Political affairs activity Report

県では、医療・健康・福祉関連産業の振興を目的として平成14年度から「みえメディカルバレープロジェクト」の取組を県内産官学民により推進しており、平成24年には国から「みえライフイノベーション特区」の指定を受け、画期的な医薬品・医療機器等の創出や地域資源を活用した商品開発等に取り組んでいる。

総合特区の研究開発支援拠点の一つであるMieLIP鈴鹿(鈴鹿医療科学大学白子キャンパス内)ではサイバーダイン社の福祉用ロボットスーツ「HAL」による障害者向けの機能再建トレーニングが行われている。「HAL」は人が身体を動かそうとしたときに現れる微弱な信号をロボットが検知することにより人をサポートするもので、新たな障害者向けの機能再建トレーニング方法として期待されている。



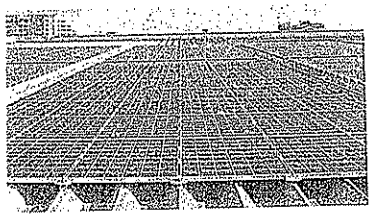


始動! 三重県総合博物館

MieMu

平成17年、「三重県立博物館整備にかかる当面の方針」では財政事情から新博物館の建設は当面見送り、現博物館の改修と移動展示をすることになりましたが、翌年には改修には多額の費用がかかることが判明しました。そして、前知事が平成19年選挙の公約に新博物館構想を揚げ、平成23年から着工し、約120億円が投じられた博物館がまもなくオープンします。
私は1月30日、オープンに先立ち、事前に視察いたしました。
まだまだ、準備途中で、展示物を見ることはできませんでしたが、開館後は見ることはできない「裏側」を見ることができました。
MieMuの一部をご紹介しましょう。

太陽光パネル



- 太陽光発電120kwによる発電分について
  太陽光発電については当初20kWの発電量から100kW増設し、トータル120kWとしたことにより、昼間の執務室と調査研究室の照明に加えて、昼間のホール・廊下などの共用部分の照明や、展示室のベース照明に使用する電力相当分を賄う予定です。
- 電気料金の節電効果は?
  想定値において、太陽光発電分は博物館全体の約60%の面積の昼間の照明範囲分に相当し、試算ではランニングコストで年間約130万円(全体使用量の約3%)減の算定となります。

CASBEEについて

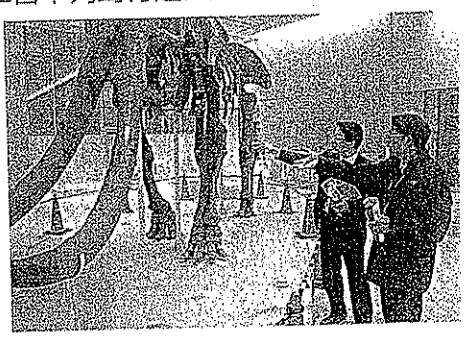
新県立博物館においては、平成25年4月15日、博物館用途では全国初となる建築環境総合性能評価システム「CASBEE」認証のSランクを取得しました。博物館用途としてCASBEE-Sの取得は、全国初です。

【解説】CASBEEとは建築物を環境性能で評価し格付けする手法で、2001年に国土交通省主導の下、(財)建築環境・省エネルギー機構(IBEC)を中心に開発され、省エネルギー等の環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建物の品質を総合的に評価するシステムです。
CASBEEの特徴は、建築物の環境に対する様々な側面を客観的に評価するという目的から、(1)建築物のライフサイクルを通じた評価ができること、(2)「建築物の環境品質(Q)」と「建築物の環境負荷(L)」の両側面から評価すること、(3)「環境効率」の考え方を用いて新たに開発された評価指標「BEE(建築物の環境性能効率、Built Environment Efficiency)」で評価すること、という3つの理念に基づいて開発されています。

参考:(財)建築環境・省エネルギー機構HP　http://www.ibec.or.jp/CASBEE/about_cas.htm

ミエゾウについて

「ミエゾウ」は、学名をStegodon miensis(ステゴドン・ミエンシス)と名付けられた古代のゾウで、全長8m、体高4mと、マンモスよりも大きく、日本国内で発見された陸上哺乳類では、史上最大の生きものです。MieMu(みえむ)の交流創造エリアでみなさんをお出迎えするミエゾウの全身骨格標本は、日本初です。約430～300万年前に日本列島付近に生息し、1918年、津市芸濃町ではじめて発見されました。約200～120万年前に生息していたアケボノゾウ(体高2m程度)は、ミエゾウの小型化した子孫と考えられます。



■ミエゾウ足跡化石レプリカについて
ミエゾウの足跡と推定される化石は、三重県総合博物館の敷地をはじめ、亀山市や伊賀市などで発見されています。今回、復元骨格の後方に設置した足跡化石は、伊賀市を流れる服部川で20年前の台風のときに発見されたもののレプリカです。一つの足跡の長さは約60cm、歩幅は1.4m程度あります。今回復元した全身骨格は、この足跡のサイズに合わせてあります。

22700094

会　議　費

22700095

会議費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職氏名	三重県議会議員　石田　成生　㊞
用途	会派会議
日程 及び 行き先	平成　26　年　2　月　10　日　～平成　26　年　2　月　10　日 三重　都・道・府・県　（郡）　津　市・町・村 （行き先の名称）県議会棟
支出内訳	1 旅費　2,260 円 （運賃等1　近鉄（高角～津）　1,130 円） （運賃等2　近鉄（津～高角）　1,130 円） （運賃等3　0 円） （運賃等4　0 円） （運賃等5　0 円） （自家用車使用　30 円 × km ＝　0 円） （宿泊費　16,500 円 × 0 泊 ＝　0 円） （政務雑費　3,000 円 × 0 日 ＝　0 円） （加減額1　0 円） （加減額2　0 円） （加減額3　0 円） 2 付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　0 円） （手土産代　人数 0 人　円 × 箇所 ＝　円） （その他1　）　0 円） （その他2　）　0 円） （その他3　）　0 円）

領収書No

22700096

事務所費

22700097

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 02 月 25 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費		支出科目 賃借料	
使途用途	用途1 家賃@7万円×12か月			840,000 円
	用途2			0 円
	用途3			0 円
	用途4			0 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	840,000 ×	50% ＝	420,000 円
根拠	後援会事務所としての使用もある為、1/2の計上とした			

22700098

[redacted]

店舗・テナント

賃貸借契約書

KNo.	24827
担当者	[redacted]

賃貸人	[redacted]	以下甲という
賃借人	石田　成生	以下乙という

(1) 賃貸借物件の表示（以下『本物件』という）

本物件表示	名称	協和商事事務所	（1 階 1 号室）（駐車場No. ）
	所在地	三重県四日市市大字泊村西奥1241-35	
	構造	軽量鉄骨造　造　地下 階　地上 1 階建	
	面積	階 36.78 ㎡（ 坪） 階 ㎡（ 坪） 階 ㎡（ 坪）	
		合計 36.78 ㎡（ 坪）	

(2) 賃料等その他

月額賃貸料			敷金	
家賃	70,000円	円	210,000円	
共益費	— 円	円	円	
駐車場	5台4寸 円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
合計額		70,000円	償却	実費

(3) 賃料等の支払方法

支払方法	銀行振込	引落及び支払期日	翌月分を毎月末日までとする
振込口座	銀行名 [redacted]	支店名 [redacted]	種別 [redacted]
	口座番号 [redacted]	名義人 [redacted]	

(注)振込手数料は乙の負担とする。

(4) 契約期間　平成 25年 02月 01日 より 平成 27年 01月 31日 までの 2 ヶ年間

(5) 使用目的　事務所

(6) 管理会社

管理者	住所	
	氏名	TEL

(7) 特約事項

別紙、暴力団排除に関する特約事項を定める。

[redacted]

22700099

◎甲、乙及び丙は、本契約の全項目を熟読理解の上合意に達し本契約を締結する。本契約の成立を証する為、本書2通を作成し各自署名、押印のうえ甲及び乙が各一通を保有する。
◎お部屋探しにおいて、ご提供頂いた個人情報について、お客様との連絡や書類の送付および賃貸借契約の締結を円滑に行う為に、ご利用させていただきます。
◎賃貸借契約の締結の為、また関連する各種サービスの紹介の為に第三者に通知する場合があることを予めご了承下さい。

契約年月日　平成 25 年 2 月 1 日

(甲) 賃貸人 (記名押印)	住所	[redacted]
	氏名	
(乙) 賃借人 (自書押印)	現住所	〒 512-1105 四日市市水沢町4796-13　TEL 059-329-3788
	フリガナ	イシダ ナリヒ　大正 昭和 平成 35年6月7日生
	氏名	石田 成生
(丙) 連帯保証人 (自書押印)	現住所	〒 [redacted]
	フリガナ	[redacted]
	氏名	
	勤務先 名称/住所	
(丙) 連帯保証人 (自書押印)	現住所	〒　TEL
	フリガナ	続柄（　） 大正 昭和 平成　年　月　日生
	氏名	
	勤務先 名称/住所	

媒介業者
免許番号　国土交通大臣(2)第6524号
本社　東京都品川区東品川5丁目2-15　メナー東大井　2F
株式会社 近畿
代表取締役　堀内 建

担当店　四日市店
三重県四日市市浜田町5-12第2加藤ビル1F
TEL: 059-354-4132　FAX: 059-354-[redacted]
[redacted]
宅地建物取引主任者
登録番号　(三重県)[redacted]
氏名 [redacted]

H25.4月分

[redacted] お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市 [redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250329	114D	0062

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000

お手数料	お取引後の残高
	[redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
11:45:12		

お振込内容またはご案内

[redacted] 電信扱 100032

[redacted] 様

振込金額 ¥70,000
振込手数料¥210
ｲｼﾀﾞ ﾅﾘﾋｻ様

TEL059-329-3788

三重銀行

22700100

H25、5月分

[redacted] お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市 [redacted]

[redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250425	112E	0181

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高
	[redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
13:25:00	[redacted]	

お振込内容またはご案内

お受取人 [redacted] 電信扱 100030
[redacted] 様

振込金額 ¥70,000
振込手数料¥210
イツタ゛ ナリセ様

ご依頼人 ホームページ http://www.miebank.co.jp
TEL059-329-3788

三重銀行

22700101

H25、6月分

三重キャッシュカード　お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市[redacted]

[redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250522	112H	0052

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高 [redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
13:02:16		

お振込内容またはご案内

ご受取人
[redacted] 電信扱　100012
[redacted] 様

振込金額　¥70,000
振込手数料¥210
イシダ　ナリセ様

ご依頼人
ホームページ http://www.mie-bank.co.jp
TEL059-329-3788

三重銀行

22700102

H25、7月分

三重キャッシュカード　お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市[redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250625	101B	0173

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高 [redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
11:43:45		

お振込内容またはご案内

[redacted] 様　電信扱　100058

振込金額　¥70,000
振込手数料¥0
ｲｼﾀﾞ　ﾅﾘﾋｺ様
TEL059-329-3788

三重銀行

22700103

H 25. 8月分

[redacted] お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市 [redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250725	120D	0070

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高 [redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
11:05:25		

お振込内容またはご案内

[redacted] 電信扱 100013
[redacted]様

振込金額 ¥70,000
振込手数料¥210
イシダ ナリセ様

ホームページ http://www.mtbank.co.jp
TEL059-329-3788

三重銀行

22700104

H25、9月分

[redacted] お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市 [redacted]

[redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250823	112E	0047

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高 [redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
09:32:11		

お振込内容またはご案内

お受取人 [redacted] 電信扱 100005
[redacted] 様

振込金額 ¥70,000
振込手数料¥210
イツタ゛ホ ナムセ様

ご依頼人 http://www.mtebank.co.jp
TEL059-329-3788

三重銀行

22700105

H 25、10月分

三重ATMソフトカード　お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
250925	112E	0133

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高
	[redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
12:14:53	[redacted]	

お振込内容またはご案内

お受取人
[redacted] 様　電信扱　100021

振込金額　¥70,000
振込手数料¥210
ご依頼人 ｲｼﾀﾞ ﾎﾅﾙｾ 様

http://www.miebank.co.jp
TEL059-329-3788

三重銀行

22700106

H25、11月分

[redacted] お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市 [redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
251025	120B	0176

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高 [redacted]
お取扱い時刻 12:35:17	ご説明コード

お振込内容またはご案内

[redacted] 様　電信扱　100028

振込金額　¥70,000
振込手数料¥210
ｲｼﾀﾞ　ﾅﾘｾ様
TEL059-329-3788

三重銀行

22700107

H25、12月分

三重ATMシステム　お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市[redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
251125	213B	0154

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高 [redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
12:38:38		

お振込内容またはご案内

お受取人 [redacted] 様　電信扱　100079

振込金額　¥70,000
振込手数料¥210
ｲｼﾀﾞ　ﾅﾘｾ様

ご依頼人 ホームページ http://www.mieb[redacted]co.jp
TEL059-329-3788

三重銀行

22700108

H26. 1月分

[redacted] お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市[redacted]

[redacted]

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
251225	112F	0093

お取引銀行番号 お取引店番号 お取引口座番号

[redacted]

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高
	[redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
11:42:04		

お振込内容またはご案内

お受取人 [redacted] 電信扱 100026 様

振込金額 ¥70,000
振込手数料¥210
ｲｼﾀﾞ ﾅﾘｾ様

ご依頼人 ホームページ http://www.mieb.co.jp TEL059-329-3788

三重銀行

22700109

H26．2月分

三重銀行 お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
260124	112E	0129

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000
お手数料	お取引後の残高

お取扱い時刻		ご説明コード
12:32:19		

お振込内容またはご案内

電信扱　100020

様

振込金額　¥70,000
振込手数料¥210
ｲｼﾀﾞ　ﾅﾘｾ様

TEL059-329-3788

三重銀行

22700110

H 26 . 3月分

三重キャッシュカード お取引明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりです。なお操作が正しく終了しなかった場合は、裏面をご参照下さい。

印紙税申告納付につき四日市

お取扱い年月日	お取扱い店	お取扱い番号
260224	120B	0102

お取引銀行番号	お取引店番号	お取引口座番号
[redacted]		

お取引内容	お取引金額
ご出金	¥70,000

お手数料	お取引後の残高
	[redacted]

お取扱い時刻		ご説明コード
14:06:16		

お振込内容またはご案内

お受取人 [redacted] 様 電信扱 100029

振込金額 ¥70,000
振込手数料¥210
ご依頼人 ｲｼﾀﾞ ﾅﾘｾ様
TEL059-329-3788

三重銀行

22700111